

2025年度

学生募集要項

指定校制学校推薦型選抜



桜美林大学
J. F. Oberlin University

- この冊子の情報は2024年5月1日現在の情報に基づくもので、諸般の事情により変更になる場合があります。変更が生じた場合には、受験生サイトにて随時お知らせします。
- 選抜方式によっては募集のない学群・専修・専攻等がありますので、募集内容を確認してください。
- 航空・マネジメント学群は、2025年度より航空学群に名称変更する予定です。この冊子では航空学群として記載しています。

目次

I. 入試概要	1
①はじめに	1
①桜美林学園のミッション	1
②桜美林大学の教育目標	1
③各学群の養成する人材等	1
②アドミッションポリシー	2
①桜美林大学のアドミッションポリシー (学生の受入れ方針)	2
②学群別アドミッションポリシー (学生の受入れ方針)	3
③各選抜方法	6
④各学群における注意事項	6
③出願から入学手続までの流れ	7
II. 出願条件・選抜方法等	9
①指定校制学校推薦型選抜 リベラルアーツ学群／グローバル・コミュニケーション学群／ ビジネスマネジメント学群／健康福祉学群／芸術文化学群／ 教育探究科学群／航空学群 3コース (航空管制コース、航空機管理コース、空港管理コース)	9
航空学群フライト・オペレーション (パイロット養成) コース	14
②グローバル・コミュニケーション学群の審査方法	18
III. 出願手続	19
①出願上の注意事項	19
②検定料について	19
③受験票	20
④試験当日の注意事項	20
⑤受験時および修学時に特別な配慮や支援が必要な方	20
IV. 合否照会・入学手続	21
①合否照会・合格通知・振込用紙	21
②入学手続等 (学納金の納入について)	21
③入学後の渡航に関する注意事項	22
④在留資格「留学」の取得について	22
⑤学納金	23
V. その他	25
①奨学金制度等	25
②学生寮	26
③住まいの紹介	26
④入学後の学生生活について	26
⑤個人情報の取り扱いについて	27
⑥入学前教育	27
⑦キャンパスについて	27

出願様式

I 入試概要

1 はじめに

① 桜美林学園のミッション

桜美林学園の使命は、キリスト教主義に基づく人間教育を通して、神、人間及び社会のために貢献する人間を育成することです。それは、どのような環境の中にあっても、常に未来に希望を持ち、他者の痛みを理解できる人間でなければなりません。また、現代社会の多様な価値観に対応でき且つ創造力と判断力に富んだ人間を育てることです。

② 桜美林大学の教育目標

桜美林大学は、教育基本法及び学校教育法の定めるところに従い、豊かな人間性を涵養するため幅広い知識を授けるとともに、専門学芸の研究と教育を行い、キリスト教精神に基づいた教養豊かな識見の高い国際的人材を育成することを目的としています。

③ 各学群の養成する人材等

リベラルアーツ学群は、広範な知識と深い専門性に裏付けられた思考力、分析力、柔軟な発想力を身につけた人間性豊かな人材の養成等を目的として、総合的教養及び専門的基礎学術に係る教育等を行う。

芸術文化学群は、パフォーマンス・アーツ及びビジュアル・アーツの分野を幅広く追求し、アートの専門家として社会に通用するスキルを身につけた人材の養成等を目的として、総合的文化教育(芸術系分野)に係る教育等を行う。

ビジネスマネジメント学群ビジネスマネジメント学類は、国際社会で必要なビジネス感覚を養い、広範な知識から発想し、意思決定の行える、新しい経営マインドを備えた人材の養成等を目的として、幅広い職業人養成に係る教育等を行う。

健康福祉学群は、専門領域における確かな知識・技術を身につけ、人々の願い、悩み、喜びに共感できる、感性豊かな人間性をそなえた健康と福祉のエキスパートの養成等を目的として、専門的な職業人養成に係る教育等を行う。

グローバル・コミュニケーション学群グローバル・コミュニケーション学類は、語学に長け、コミュニケーション能力が高く、分析や創造を伴う思考力と問題解決に向けた計画力や実行力を有する人材の養成等を目的とし、協働活動を通してグローバルリーダーシップの基礎基本を修養できる教育等を行う。

航空学群航空学類は、卓越した英語力を有し、工学等の学問分野に裏打ちされた専門性の高い確かな知識と航空の基礎となる必須の知識と技術を併せ持った航空の分野で活躍する人材の養成を目的とした教育等を行う。

教育探究科学群教育探究科学類は、教育学の豊かな知見に基づき、人間のかつ社会的な諸課題を学術的探究方法によって解決できる知識及び技能を修得し、人や組織の成長のためにリーダーシップを発揮できる人材の養成を目的とした教育等を行う。

2 アドミッションポリシー

① 桜美林大学のアドミッションポリシー（学生の受入れ方針）

1. 輩出する学生像

桜美林学園のミッションは、キリスト教の精神を礎とし、教育や研究において誠実に真理を求め、隣人を思いやる心を持って、仕えることのできる人材を大学での学びと経験を通じて世に送り出すことです。

1921年5月に中国・北京から始まった学園の歴史的な観点を鑑みてもグローバル社会での活躍に必要な不可欠な外国語運用能力、多様な文化的背景を持つ人々とともに生きる力を全ての学生に身につけさせます。

さらに予測不可能な様々な社会問題を解決に導くことのできる教養を高め、これからの社会を担う人材を輩出することにあります。

2. 求める入学者

本学は、このミッションに共感し、本学の教育システムの特長である学群制の中で、自らが学修を希望する専門領域にとどまることなく幅広い視野で隣接した学問分野に興味関心を持てる学生等であることを期待します。

また、主体的に学び、経験を積む姿勢、国や地域を越えて異なる価値観を持つ人々とコミュニケーションができる力を持つ学生等を国や地域を問わず幅広く求めます。

3. 入学までに身につけて欲しい能力と選抜方法

入学を希望する学生等には、以下の3点を身につけて入学してくることを求めます。

なお、選抜方法は、学群の特性も踏まえ、多様な入学者選抜制度を駆使して多角的に評価します。

①高等学校の学習指導要領に基づく学習範囲の知識・技能を修得していること。

（海外からの応募者はそれぞれの国や地域の高等学校までの課程を修了していること）

②高等学校までの学習や諸活動を通じて、様々な課題や困難に向き合い、その解決のために試行錯誤を繰り返す中で身につけた「思考力、判断力、表現力」があること。

③高等学校までの学習、部活動や外部のコミュニティ活動での共生、協働を通して、主体性や積極性を持って、チーム等で目標や課題に取り組んできた経験を有すること。

4. 入学者選抜の基本方針

「キリスト教精神を礎として、教育を通してグローバルな社会に貢献する人を育成する」ことが桜美林学園の建学の理念です。

また、学園の行動指針である「学而事人（がくじじじん）」（学んだことを人や社会のために役立てる）の精神を受け継ぎ、学園から巣立った後、困難な課題にも立ち向かい社会で活躍することが期待されています。

これからの社会に、「グローバルな人材」「『学而事人』の精神を受け継ぐ人材」を輩出しようとする本学は、教育システムの特長である学群制の中で、自らが学修を希望する専門領域にとどまることなく幅広い視野で隣接した学問分野に興味関心を持てる学生等であることを期待しています。

そして、主体的に学び、経験を積み、国や地域を越えて異なる価値観を持つ人々とコミュニケーションができる力を持つ学生等を国や地域を問わず幅広く求めます。

② 学群別アドミッションポリシー（学生の受入れ方針）

■ リベラルアーツ学群

リベラルアーツ学群は、多文化理解を推し進め、一つの専門性だけにとらわれない学際的思考を駆使し、優れた分析・表現力をもって学問を通じた社会貢献を行う、国際性を有した「自立した学習者」(Independent Learner)を育成していきます。また、興味・関心や社会文化的背景の異なる多様な学生が集い、学び、知的刺激を与え合える教育の機会を提供します。そのため、本学群の学びは、幅広い学問に触れると同時に、本人の関心に応じて人文学、社会科学、自然科学のいずれかをより深く学び、拠って立つ足場、すなわち学問的基礎を修得することからはじまります。学生は、学問的基礎の修得を続けて各分野の専門性を深め、分析・表現力を養うと同時に、他の専門分野に対する理解や専門横断的な知見、俯瞰的な視野をあわせもち、一つの専門の枠にとらわれない自由な学際的思考を身につけていきます。加えて、学生は、留学やサービスマニエールなどの体験を通して、自らが深い興味関心を抱いた事柄や、関わりを持ったコミュニティや社会の課題と向き合い、国際性や多様な文化を理解する力、学問を通じた社会貢献ができる力を身につけます。以上の学修や経験を通して、未来を予測することが困難な時代の中で生きる力を養います。

【求める学生像】

学群の教育システムに共感し、学修や経験を通して、成長を望み、これからの時代に自らの学びと経験を以て、貢献しようとする人々を国や地域を問わず求めます。

また、ここでの学びをはじめようとする人々には、以下の素養を身につけておくことを求め、各選抜において、その資質をはかります。

- (1) 高等学校までに身につけておくべき基礎学力を有する者
- (2) 自ら進んで学ぶ強い意欲と自立心を有する者
- (3) 広い分野の基礎的学力を持ち、人文学、社会科学、自然科学の領域・専門分野への強い関心を有する者
- (4) 新しい分野への探求心と新たな体験へ挑戦する意欲を有する者
- (5) 建学の理念を理解し、他者に奉仕し、ともに向上する意欲を有する者

■ グローバル・コミュニケーション学群

グローバル化が加速する今日の社会において、高度な外国語コミュニケーション能力を基盤として、自らが関わるコミュニティの様々な課題に向き合い、積極的に課題解決に取り組むことのできる人材が必要とされています。

GC学群では、その基礎となる高度な外国語運用能力を修得し、グローバル化した社会で増えている多文化が共存するコミュニティをよりよく機能させるために必要な専門知識を学びます。真の多文化共生社会を実現する過程で直面する問題や課題に対し、多角的な視野と専門知識をもとに思考と分析を行い、言語の壁を超えた高いコミュニケーション能力を生かして、コミュニティにおいて欠かせない存在として、課題解決に向け、共同作業の中で自己の役割を堅実に果たせる人材を育成します。

【求める学生像】

学群の教育理念に共感し、学修や経験を通して、成長を望む人々を国や地域、背景を問わず求めます。

また、ここでの学びを始めようとする人々には、以下の素養を身につけておくことを求め、各選抜において、その資質をはかります。

- (1) 高等学校までに身につけておくべき基礎学力を有する者（特に外国語運用能力）
- (2) 自ら進んで学ぶ強い意欲と自立心を有する者
- (3) 世界の国・地域および自国に対して強い関心を有する者
- (4) グローバル社会において積極的に学修や経験に挑戦する意欲を有し、多文化共生実現に強い関心と意欲を有する者
- (5) 建学の理念を理解し、他者に奉仕し、ともに向上する意欲を有する者

■ ビジネスマネジメント学群

「国際性」に優れ、「奉仕の精神」と「おもてなしの心」、「コミュニケーション能力」と「情報リテラシー」を兼ね備えた人材を育成します。さらに、所属する企業や各種機関、コミュニティにおいて、予測不可能な様々な課題に向き合い、「マネジメント能力」を駆使して、積極的に課題解決に取り組むことのできる力を身につけさせます。

特に、学修過程においては、理論と実践のバランスのとれた「マネジメント能力」を養うためにインターンシップ等の実習体験を積極的に展開していきます。

【求める学生像】

学群の教育の考えに共感し、学修や経験を通して、成長を望む人々を国や地域を問わず求めます。

また、ここでの学びをはじめようとする人々には、以下の素養を身につけておくことを求め、各選抜において、その資質をはかります。

- (1) 高等学校までに身につけておくべき基礎学力を有する者
- (2) 自ら進んで学ぶ強い意欲と自立心を有する者
- (3) 社会の出来事、国や地域、企業などの取り組みに強い関心を有する者
- (4) 社会と積極的に関わりを持ち、様々な課題に対して挑戦する意欲を有する者
- (5) 建学の理念を理解し、他者に奉仕し、ともに向上する意欲を有する者

健康福祉学群

少子高齢社会や多様で高度な福祉ニーズに対応できる、健康と福祉のプロフェッショナル育成を目的としています。専門職として活躍するためには、乳幼児から高齢者までの人間の成長、発達や生活に関心を持ち、一つの専門領域にとどまらず、広い範囲の知識や技術を身につけ、多角的な観点から総合的にものごとを考える力が必要となります。

グローバル社会においては、多様性の尊重は基本理念であり、人々の願い、悩み、喜びに共感できる人間性を備え、様々な立場の人を理解し、受け入れ、共生社会の実現に貢献する実践家であることが期待されます。

そこで、学群に、「健康・スポーツ領域」「福祉・心理領域」「保育領域」の3つの学問領域、6つの専攻（健康科学・スポーツ科学・社会福祉学・精神保健福祉学・実践心理学・保育学）を配置し、マイナープログラムと併せて、自らが興味関心を抱いた専門的な学びを深めるとともに、関連領域にも学びを発展させます。

4年間の学生生活では、知識・理解を深める学びにとどまらず、体験的・実践的な学びを積み重ねることにより、社会の課題を解決する実践力を身につけます。

【求める学生像】

学群の教育の考えに共感し、学修や経験を通して、成長を望む人たちを求めます。

また、ここでの学びをはじめようとする人たちには、以下の素養を身につけておくことを求め、各選抜において、その資質をはかります。

- (1) 高等学校までに身につけておくべき基礎学力を有する者
- (2) 自ら進んで学ぶ強い意欲と自立心を有する者
- (3) 人々の健康、こころ、からだ、福祉に強い関心を有する者
- (4) 社会と積極的に関わりを持ち、様々な課題に対して挑戦する意欲を有する者
- (5) 建学の理念を理解し、他者に奉仕し、ともに向上する意欲を有する者

芸術文化学群

芸術の創り手として作品やパフォーマンスを提供する人材のみならず、幅広い芸術活動を通じて社会の発展に寄与する人材は、人間文明の初期から現在まで変わらずに必要不可欠な存在です。特に時代の変換点に立つ現代社会では、様々な創作活動の中で行われる試行錯誤を通して、そのプロセスに潜在する「予測困難な問題」を見つけ出し、さらにはその問題を解決に導くことの出来る人材が必要とされています。

本学群では、「演劇・ダンス」「音楽」「ビジュアル・アーツ」というそれぞれの領域において、人間の営みと密接な関わりを持つこのような芸術文化を理解し、その理論や歴史、表現を学ぶことで社会を構成する自分自身と多様な他者をより深く探求して共に生きる力を身につけようとする学生を求めます。

【求める学生像】

学群の教育の考えに共感し、学修や経験を通して、成長を望む人たちを国や地域を問わず求めます。また、ここでの学びをはじめようとする人たちには、以下の素養を身につけておくことを求め、各選抜において、その資質をはかります。

- (1) 高等学校までに身につけておくべき基礎学力を有する者
- (2) 創作活動や芸術鑑賞を通して、芸術の学術的な学びに求められる意欲と関心を有する者
- (3) 自ら進んで学ぶ強い意欲と自立心を有する者
- (4) 芸術、文化、人間、表現、コミュニケーション等に強い関心を持ち、創作活動やアートマネジメント等に積極的に挑戦する意欲を有する者
- (5) 建学の理念を理解し、他者に奉仕し、ともに向上する意欲を有する者

教育探究科学群

本学群は、ディプロマ・ポリシーへの到達によって、生涯を通じて営まれる種々の教育的活動を通じ、自らの探究心と好奇心をもとに社会を改善していく者の育成を目指しています。卒業後に所属する組織や企業においては、教育学的指向と探究科学の手法を活かし、人、物事、アイデア、組織などをつなぐ共創型のファシリテーション機能を持つことを期待されています。

授業においては、自らの探究心や好奇心に基づく意思決定の機会が多く、また、「学びあい、教えあい」のコンセプトのもと、自らが学ぶだけでなく、他者に教えることによって学んでいくため、自他の成長への関心を持っている必要があります。

【求める学生像】

本学群は、学群の価値観や文化に共感する者を求めており、その選抜においては、以下の資質や能力をはかります。

- (1) 関心意欲が高く、色々な物事に興味関心を持てる好奇心を有する者
- (2) 主体的に学習に取り組む態度を有する者
- (3) 「学びあい、教えあい」のコンセプトや、自他の成長や変化への関心を有する者
- (4) 教育的活動を通じ、社会を良くしたいという意欲を有する者
- (5) 探究的な学びへの関心を有する者

■ 航空学群

本学群は、「航空機の操縦」、「航空管制」、「航空機の整備管理」、「空港の運営」等、航空の各分野で活躍できるプロフェッショナルを育成することを目的としています。これらの分野で活躍するためには、航空工学、種々の法規模類を理解し、かつ高い語学運用能力を兼ね備える必要があります。さらに、経済、経営にも関心を持ち幅広く横断的な知識と高度な専門知識と技量を習得し、豊かなマネジメント能力が求められます。航空業界ひいてはグローバル社会に貢献できる人材を育成していきます。

【求める学生像】

本学群では、この教育の考えに共感し、学群での学修や経験を通して、成長を望む人たちを求めます。また、ここでの学びをはじめようとする人たちには、以下の素養を身につけておくことを求め、各選抜において、その資質をはかります。

- (1) 高等学校までに身につけておくべき基礎学力を有する者（特に、外国語運用能力と数理科学に関する基礎的な知識・技能）
- (2) 自ら進んで学ぶ強い意欲と自律心を有する者
- (3) グローバルな社会の出来事、航空業界、国や地域、関連する産業界等の取り組みに強い関心を有する者
- (4) 社会と積極的に関わりを持ち、様々な課題に対して挑戦する意欲を有する者
- (5) 建学の理念を理解し、他者に奉仕し、ともに向上する意欲を有する者

③ 各選抜方法

〔指定校制学校推薦型選抜〕

学校推薦型選抜は、高等学校までに修得すべき基礎的な知識及び技能だけを評価するのではなく、以下のような観点から多面的に人物評価を行います。

本学の指定基準に基づき、指定された高等学校の学校長により推薦された者が対象となります。本学において教育を受けるために必要な「基礎学力(知識・技能)」だけでなく、高等学校時代の学習や活動を通して「思考力・判断力・表現力」や「主体性・多様性・協働性」が身につけていることが期待されます。面接審査では、志望理由、人間性、「思考力・判断力・表現力」についても確認します。

④ 各学群における注意事項

<p>リベラルアーツ学群の領域選択について</p> <p>出願の際に、「人文」「社会」「自然」の3つの領域の中から希望の領域を1つ選択してください。</p> <p>入学後は、出願時に選択した領域の専門基礎科目を多く履修することとなります。</p> <p>(出願時に選択した領域から最低10単位、他の2領域からそれぞれ最低4単位ずつ修得することが卒業要件となります。)</p> <p>※卒業時のメジャー(主専攻)とマイナー(副専攻)は、入学時に選択する領域と異なるものであっても問題ありません。</p> <p>※出願時に選択した領域によって学校推薦型選抜における課題図書や、一般選抜・大学入学共通テスト利用選抜における受験科目等が異なります。詳細は各募集要項を確認してください。なお、出願時に選択する領域によって合否判定の結果に影響が及ぶことはありません。大学入学後に学びたい領域を選ぶようにしてください。</p> <p>※インターネットでの出願完了後に志望学群、領域、選抜方式の変更は一切できません。出願時に学群、領域ならびに選抜方式に間違いがないかを必ず確認してください。</p> <p>※編入学者選抜で3年次編入を志望する者は、「人文」「社会」「自然」の3つの領域から希望する領域を1つ選択し、あわせて希望するメジャー(主専攻)とマイナー(副専攻)をすべてのプログラム(統合領域含む)から選択してください。なお、メジャーとマイナーは異なる領域から1つずつ選択してください。また、メジャーとマイナーは必ずしも出願時に選択する領域から選ぶ必要はありません。入学時に選択した領域は入学後に変更できません。メジャーとマイナーは入学後に変更することが可能です。</p> <p>※3年次編入学生の専攻演習(ゼミ)または探究サービ斯拉ーニングの選択は入学後となりますが、必ずしも希望する教員の専攻演習または探究サービ斯拉ーニングが履修できるとは限りません。</p>
<p>グローバル・コミュニケーション学群の言語トラックについて</p> <p>グローバル・コミュニケーションには「英語」「中国語」「日本語」の3つの言語トラックがあり、一括募集となります。出願時に学修を希望する主たる言語をトラックとして1つ選択してください。入学後は、この欄で選んだ言語を1年次の必修語学科目として学びます。「パブリック・リレーションズ専修」「言語探究専修」「文化共創専修」のいずれかの専修は、入学後に選びます。</p> <p>※入学後に学修を希望する主たる言語として第一言語は選択できません。第一言語とは、教科学習に最も取り組みやすい言語を指します。</p>
<p>ビジネスマネジメント学群の領域とプログラム選択について</p> <p>ビジネスマネジメント学群の各領域は、ビジネスマネジメント学群として一括募集となります。エアラインビジネス領域のゼミ履修とエアラインホスピタリティ留学の希望者は、1年次秋学期以降に行われる選抜に合格する必要があります。</p>
<p>健康福祉学群の専攻選択について</p> <p>健康福祉学群は、出願の際に「健康科学専攻」「スポーツ科学専攻」「社会福祉学専攻」「精神保健福祉学専攻」「実践心理学専攻」「保育学専攻」から専攻を1つ選択してください。</p>
<p>芸術文化学群の専修選択について</p> <p>芸術文化学群は、出願の際に「演劇・ダンス専修」「音楽専修」「ビジュアル・アーツ専修」から専修を選択してください。</p> <p>「演劇・ダンス専修」では演劇とダンスのどちらを中心に学びたいかによって入学後のスタート科目が異なります。原則として演劇の入試で入った方は演劇の、ダンスの入試で入った方はダンスのスタート科目になります。</p>
<p>航空学群の3コース(航空管制コース、航空機管理コース、空港管理コース)について</p> <p>航空学群3コースは、出願の際に現時点で学修を希望するコースを選択してください。この選択は選抜の合否には一切関係しません。</p> <p>2年次からのコース選抜については1年次終了までに行われる希望調査の結果に原則従いますが、希望するコースに極端な偏りがあった場合は審査を行い、その結果により所属コースが決定します。</p>

*この入試概要には全学群の情報を掲載しています。選抜方式によっては募集のない学群もありますので、募集内容を確認してください。

3 出願から入学手続までの流れ

Step
1

出願期間等の日程・出願書類を確認する

- 入試日程と出願書類の詳細は、各選抜ページをご確認ください。

Step
2

出願書類を作成・準備する

- 選抜方式ごとに必要な出願書類が異なります。

Step
3

「インターネット出願サイト」から出願する

1 事前準備



インターネット環境

インターネットに接続されたパソコン、タブレットを用意してください。接続状況が不安定になるスマートフォン、タブレットではインターネット出願が完了できない場合がありますので、利用環境が安定しているパソコンでの出願を推奨します。



顔写真データ

出願時にデータをアップロードしてください。
無背景・上半身・脱帽・カラー写真(服装自由)。白黒・加工修正は不可。
※顔写真データは入学後に学生証として卒業まで使用します。



プリンター

「郵送ラベル」の印刷、「受験票」の印刷(A4サイズ推奨)に必要です。



メール受信許可

登録完了後、確認メールを送信します。携帯メールを登録する場合は、送信元(eraku-p.jp、obirin.ac.jp)の受信を許可してください。

2

「インターネット出願サイト」にアクセス

- 桜美林大学「受験生サイト」から「インターネット出願サイト」にアクセスしてください。
桜美林大学「受験生サイト」» <http://admissions.obirin.ac.jp/>



インターネット出願時のパスワードについて
出願する選抜方式により、パスワード入力が必要です。事前に確認してください。
(指定校制学校推薦型選抜) 所属している高校の先生に確認してください。

3

出願内容の登録・確認 画面の指示に従って志望学群・選抜方式を選択 > 個人情報の入力 > 出願内容の確認

- 出願登録が完了すると、確認メールが届き、「マイページ」が作成されます。
- 最終画面の「申し込み完了画面」最終ページに、「マイページ」への「ログインID(初回のみ)」と、検定料の「お支払い番号」が表示されます。忘れないように控えておいてください(確認メールにも記載されています)。

4

検定料の支払い

- コンビニエンスストアまたはクレジットカードで検定料の支払いをしてください。

利用できるコンビニエンスストア

セブンイレブン ローソン
ミニストップ ファミリーマート
デイリーヤマザキ セイコーマート

※検定料のほかに手数料が必要
です。
※支払期限内に検定料の支払い
がなかった場合は、登録情報
は無効になります。
※領収書の提出は必要ありませ
ん。お手元に保管してください。

利用できるクレジットカード

VISA Mastercard JCB
AMERICAN EXPRESS
Diners Club INTERNATIONAL

支払い方法でクレジット
カードを選択した場
合は、登録完了と同時
に入金が完了となりま
す。
※検定料のほかに手
料が必要

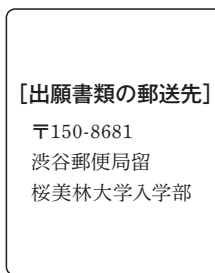


検定料の支払い後は出願内容の変更、検定料の返還が原則できませんので、支払い前に出願内容の確認を必ず行ってください。



5 書類を郵送（一部書類はオンライン提出も可）

- 「インターネット出願サイト」の「マイページ」から「郵送ラベル（A4）」を印刷し、任意の角2封筒（角型2号）に貼付して出願書類を出願期間内に郵便局窓口から簡易書留・速達で郵送してください（出願締切日消印有効）。
- 一部の書類は郵送ではなく、オンライン入力の形式でも提出が可能です。
- 様式番号の箇所に★印がついた書類はオンライン入力の形式でも提出できます。出願登録時に、郵送またはオンライン入力のいずれかの方法で提出するかを選択してください。なお、オンライン提出した書類（★のみ対象）は郵送不要ですが、その他の書類は郵送が必要です。不足のないよう十分に注意してください。
- ④の検定料の支払いが完了していないと「郵送ラベル」は印刷できません。



インターネット上で入力だけでは正式な出願となりません。
 ※登録完了後、検定料を支払い、出願書類を出願期間内に本学に郵送し、書類が受理されることで出願完了となります（出願書類の郵送は、「出願書類提出期限」の消印有効です）。余裕をもって出願してください。なお、書類に不備等があった場合は、本学から確認の連絡をいたします。

6 「受験票」の発行・確認・印刷

- 出願書類を受理した後、「インターネット出願サイト」の「マイページ」より「受験票」を発行しますので、受験番号等を確認してください。受験票の郵送はしていません。
- 「受験票」の発行日については各選抜の「出願期間等の日程」で確認してください。
- 「受験票」は印刷し、試験日に必ず持参してください（A4サイズ推奨）。



受験番号は合否照会にも必要です。印刷した「受験票」は大切に保管してください。

Step
4

試験を受験する

- Step3の⑥で印刷した「受験票」を必ず用意してください。

Step
5

合否を「マイページ」より確認する

- 合格通知の郵送は行っていません。

Step
6

入学手続（入学金、授業料等の納入）を行う 合格者のみ

- 「マイページ」から振込用紙を印刷し、所定の期日までに入学金、授業料等を納入してください。振込用紙の郵送は行っていません。
- 入学手続締切後の手続は一切受け付けません。

問い合わせ先

入学部インフォメーションセンター
TEL : 042-797-1583

[平日] 9:00~17:00 (土・日・祝 閉室)
メール: info-ctr@obirin.ac.jp

インターネット出願で困ったら

「よくある質問」は
コチラから!



II

出願条件・選抜方法等

1 指定校制学校推薦型選抜

(募集学群)

- 第1回 リベラルアーツ学群／グローバル・コミュニケーション学群／ビジネスマネジメント学群／健康福祉学群／芸術文化学群／教育探究科学群／航空学群3コース(航空管制コース、航空機管理コース、空港管理コース)
- 第2回 リベラルアーツ学群／グローバル・コミュニケーション学群／健康福祉学群(社会福祉学専攻、精神保健福祉学専攻)／芸術文化学群(演劇・ダンス専修、音楽専修)／教育探究科学群／航空学群3コース(航空管制コース、航空機管理コース、空港管理コース)
- 各回、記載のある学群のみの募集になります。記載のない学群は募集しておりませんので、ご注意ください。航空学群フライト・オペレーション(パイロット養成)コースについてはP.14を確認してください

重要

面接試験の実施方法について

第1回日程では、「キャンパス」もしくは「オンライン」いずれかを選択可能とします。

出願登録時に「キャンパス」もしくは「オンライン」いずれかの実施方法を選択の上、登録してください。

「キャンパス」を選択した場合、試験会場はP.10(②出願期間等の日程)で確認してください。

「オンライン」を選択した場合、自宅等での受験が可能となります(本学キャンパスに来校してのオンライン受験は不可)。

第2回日程では、募集学群全ての面接がオンラインでの実施となります。

詳細は、P.20(Ⅳ.4試験当日の注意事項)で確認してください。

いずれの実施方法を選択しても選抜の可否には一切影響がありません。

また、出願登録後に面接実施方法(キャンパス・オンライン)の変更はできませんので、間違いがないかを必ず確認してください。

出願登録時に「キャンパス」を選択していたが、出願登録後に感染症罹患等の理由でキャンパスでの受験ができない場合や困難であると想定される場合は、入学部インフォメーションセンターまで連絡してください。

※芸術文化学群への出願者は小論文型審査のため、第1回日程、第2回日程、共に面接実施方法はオンラインのみとなります。

出願資格と選抜方式固有の出願条件 〈専願〉合格者は必ず入学することが前提となります。

桜美林大学が指定する高等学校在籍者で、以下の出願条件を満たす者

出願条件:以下(1)～(3)のすべての要件を満たす者

- (1) 出身高等学校等の推薦基準により学校長から推薦が得られる者
- (2) 本学が指定する評定平均値の条件を満たす者
- (3) 2025年3月卒業見込みの者

※条件の詳細は指定校枠付対象校にのみ発送している文書にて確認してください。またインターネット出願の際に求められるパスワードについても発送している文書で確認してください。詳細は進路指導の先生に確認してください。

① 選抜方法

学 群	選抜方法
リベラルアーツ学群 ビジネスマネジメント学群 健康福祉学群 教育探究科学群 航空学群 3コース	面接(志望理由ならびに課題図書の内容理解度含む) ー約10分ー ・各学群が指定している課題図書の内容理解度を含む面接を行いますので、課題図書を熟読しておくことが必要です。 ※教育探究科学群は、課題図書を課しません。
グローバル・ コミュニケーション学群	面接 ー約15分ー ・語学力を測るため、複数の言語による面接試験を行います。面接方法はP.18(Ⅳ.2グローバル・コミュニケーション学群の審査方法)を確認してください。 ・学群が指定している課題図書の内容理解度を含む面接を行いますので、課題図書を熟読しておくことが必要です。
芸術文化学群	オンライン面接(志望理由ならびに事前提出した小論文の内容含む) ー約15分ー ・小論文テーマ:芸術と社会(800字以内) ※芸術文化学群は、課題図書を課しません。

② 出願期間等の日程

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
11 ²⁰²⁴ 11月					1 A	2
3	4	5	6	7 B C	8	9
10	11	12	13	14	15 D	16
17	18	19 E	20	21	22	23 F
24	25	26	27	28	29	30

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
12 ²⁰²⁴ 12月						
1	2 G	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16 H	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

指定校制学校推薦型選抜 第1回

■ インターネット出願

■ A 出願登録：11月1日(金)～11月7日(木)

最終日は正午(12時)まで

■ B 検定料支払期限：11月7日(木)

出願書類の提出に必要な「郵送ラベル」は検定料の支払い後に印刷が可能となります。出願書類提出期限に間に合うように、早めに検定料を支払うようにしてください。

■ C 出願書類提出期限：11月7日(木)

郵送書類の出願書類提出期限は消印有効となります。特に期限最終日の郵便局の取り扱い時間を十分確認の上、提出してください。

■ D 受験票発行開始日：11月15日(金)

15時から順次発行

試験日、集合時間等の詳細については、インターネット出願サイトの「マイページ」で「受験票」を発行し、確認してください。受験票発行前の試験日、集合時間等の詳細については、回答致しかねます。

■ E オンライン面接試験事前接続テスト^{※1}

(オンライン面接選択者のみ参加必須)

11月19日(火)9:00～11月20日(水)17:00

※都合の良い日時にアクセスしてテスト実施(所要時間10分程度予定)

■ F 試験日：11月23日(土・祝)

■ キャンパス選択者試験会場

[町田キャンパス]:リベラルアーツ学群/グローバル・コミュニケーション学群/健康福祉学群/教育探究科学群/航空学群3コース

[新宿キャンパス]:ビジネスマネジメント学群

■ G 合格発表日：12月2日(月)

合否照会は10時から可能です。合格者のみ13時から合格通知(振込用紙)が確認できます。

■ H 入学手続締切日^{※2}:12月16日(月)

一括納入(入学金+春学期学納金)※期限厳守

■ 入学前教育

教材による自己学習を課す予定です。詳細は、入学手続者に通知します。

※1(オンライン面接試験事前接続テスト)オンラインでの接続確認を事前に行います(オンライン面接選択者のみ参加必須)。接続テストの詳細は受験票発行日にお知らせします。なお、合否には一切関係ありません。

※2入学手続については、P.21(IV合否照会・入学手続)を確認してください。

※3指定校制学校推薦型選抜第2回の出願にあたり、本学の総合型選抜もしくは学校推薦型選抜を受験し不合格となった履歴のある方は、受験した際と同一の学群・専修等への出願は認められませんのでご注意ください(受験をしていない学群・専修等への出願は可能です)。

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
11月 11					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
12月 12						
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1月 1			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

指定校制学校推薦型選抜 第2回

■ インターネット出願

▲ 出願登録：11月22日(金)～12月6日(金)
最終日は正午(12時)まで

▲ 検定料支払期限：12月6日(金)

出願書類の提出に必要な「郵送ラベル」は検定料の支払い後に印刷が可能となります。出願書類提出期限に間に合うように、早めに検定料を支払うようにしてください。

▲ 出願書類提出期限：12月6日(金)

郵送書類の出願書類提出期限は消印有効となります。特に期限最終日の郵便局の取り扱い時間を十分確認の上、提出してください。

■ 受験票発行開始日：12月20日(金)

15時から順次発行

試験日、集合時間等の詳細については、インターネット出願サイトの「マイページ」で「受験票」を発行し、確認してください。受験票発行前の試験日、集合時間等の詳細については、回答致しかねます。

■ ③ オンライン面接試験事前接続テスト^{※1}
(参加必須)

1月7日(火)9:00～1月8日(水)17:00

※都合の良い日時にアクセスしてテスト実施(所要時間10分程度予定)

■ ④ 試験日：2025年1月11日(土)

※オンラインのみ

▲ 合格発表日：2025年1月17日(金)

合否照会は10時から可能です。合格者のみ13時から合格通知(振込用紙)が確認できます。

■ ⑤ 入学手続締切日^{※2}：2025年1月24日(金)

一括納入(入学金+春学期学納金)※期限厳守

入学前教育

教材による自己学習を課す予定です。詳細は、入学手続者に通知します。

※1(オンライン面接試験事前接続テスト) オンラインでの接続確認を事前に行います(オンライン面接選択者のみ参加必須)。接続テストの詳細は受験票発行日にお知らせします。なお、合否には一切関係ありません。

※2入学手続については、P.21(Ⅳ合否照会・入学手続)を確認してください。

※3指定校制学校推薦型選抜第2回の出願にあたり、本学の総合型選抜もしくは学校推薦型選抜を受験し不合格となった履歴のある方は、受験した際と同一の学群・専修等への出願は認められませんのでご注意ください(受験をしていない学群・専修等への出願は可能です)。

③ 出願書類と課題図書

【出願書類】

- 必要書類を任意の角2(角型2号)封筒に入れ、出願期間内に郵送してください。郵送方法の詳細はP.7(③出願から入学手続きまでの流れ)を確認してください。オンライン提出した書類(★のみ対象)は郵送不要です。
- 様式番号の箇所に★印がついた書類はオンライン入力でも提出できます。出願登録時に、郵送またはオンライン入力のいずれかの方法で提出するかを選択してください。なお、オンライン提出した書類(★のみ対象)は郵送不要ですが、その他の書類は郵送が必要です。不足のないよう十分に注意してください。
- ・実用英語技能検定についてはデジタル合格証明書、デジタル英検CSEスコア証明書の印刷提出も可。

指定校制学校推薦型選抜(航空学群 フライト・オペレーションコース除く)

原本/コピー/データ	チェック	様式名	様式番号	注意事項
原本郵送	<input type="checkbox"/>	入学志願者調査書	1	
原本郵送 もしくは ウェブ入力	<input type="checkbox"/>	志望理由書	4★	
原本郵送 【厳封】	<input type="checkbox"/>	推薦書	9	
データ	<input type="checkbox"/>	顔写真データ	—	<ul style="list-style-type: none"> 正面、上半身、脱帽、背景無地のもの データのファイル形式はJPEG(拡張子「.jpg」「.jpeg」とPNG(拡張子「.png」) 入学後の学生証写真となるため、学校の制服やスナップ写真、画質の悪いもの等は避けてください。データ加工不可 (※インターネット出願時のアップロードのみ。提出書類として写真(紙)は必要ありません。)
コピー郵送	<input type="checkbox"/>	検定試験や語学力評価等の合格証明書、認定書、資格証明書のスコア(試験を受けた者のみ)	—	<p>提出は任意。グローバル・コミュニケーション学群への出願者で、第一言語または第一言語以外の語学力(英語・中国語・日本語)を証明する資格がある者は合格証明書、オフィシャルスコアがある者は得点の記載がある証明書の各コピーを提出してください。(出願要件として提出が必要な場合、対象となる選抜の出願初日からさかのぼって2年以内を受験し取得した級・スコアが有効)</p> <ul style="list-style-type: none"> 実用英語技能検定、TOEFL iBT®、TOEIC® L&R、GTEC(4技能版)、GTEC(3技能版)、GTEC CBT HSK(中国語)、中国語検定 日本語能力試験、日本留学試験、SAT、ACT、TOEFL® Test、GCE、ABITUR、BACCALAUREATE等過去にいずれかの試験を受けている場合は提出。合否判定時の参考資料とします。
原本郵送 【厳封】	<input type="checkbox"/>	高等学校等の調査書等	—	<ul style="list-style-type: none"> 出願初日からさかのぼって3ヶ月以内に発行したもの 高等学校等の在学中に留学した場合は、留学先の成績証明書を添付してください(コピー可)。 高等学校卒業程度認定試験合格者(旧大学入学資格検定含む)は文部科学省生涯学習政策局発行の「合格成績証明書」(合格証明書ではありません)を提出してください。 外国の高等学校を卒業(見込み)の者は、「卒業(見込み)証明書(Diploma)」、「成績証明書」を提出してください。(日本語、英語表記以外のものには日本語訳を添付すること:任意様式)

〈リベラルアーツ学群、グローバル・コミュニケーション学群、ビジネスマネジメント学群、健康福祉学群、航空学群 3コースの出願者は以下を追加提出〉

原本/コピー/データ	チェック	様式名	様式番号	注意事項
原本郵送 もしくは ウェブ入力	<input type="checkbox"/>	読書レポート	5★	グローバル・コミュニケーション学群の志願者は、選択した課題図書の書かれている言語で読書レポートを記述してください。芸術文化学群、教育探究科学群は課題図書と読書レポートを課しません。

〈芸術文化学群の出願者は以下を追加提出〉

原本/コピー/データ	チェック	様式名	様式番号	注意事項
原本郵送	<input type="checkbox"/>	活動報告書(芸術文化学群用)	3-2	活動報告書に関連する別添資料の提出は任意です。資料や提出物は返却しませんので、重要な資料等はコピーを提出してください。CD、DVD、USB等(返却不可)を提出する場合は、総時間を15分以内にまとめてください。
原本郵送	<input type="checkbox"/>	小論文(芸術文化学群用)	6	

〈外国籍(日本の在留資格「永住者」「定住者」を除く)の出願者は以下を追加提出〉

原本/コピー/データ	チェック	様式名	様式番号	注意事項
原本郵送	<input type="checkbox"/>	経費負担計画書	12	
原本郵送	<input type="checkbox"/>	住民票の写し	—	在留資格が記載されているもの。コピー不可(個人番号(マイナンバー)記載不要)(※在留カードではありません。日本の住民票がない者は提出の必要はありません。)

Ⅱ 出願条件・選抜方法等 ① 指定校制学校推薦型選抜

【課題図書】

出願の際に各学群指定の課題図書を読み、「読書レポート」を出願書類として提出してください。また、面接では課題図書の内容理解度を問います。

学 群	課題図書
リベラルアーツ学群	出願する領域によって課題図書が異なります。 <人文領域><社会領域>『インドの正体』伊藤融（中央公論新社（中公新書ラクレ）／ISBN:9784121507938） <自然領域>『データ思考入門』荻原和樹（講談社現代新書／ISBN:9784065309940）
グローバル・コミュニケーション学群	下記2冊から1冊選択のこと ①『英語教育幻想』久保田竜子（ちくま新書／ISBN:9784480071569） ②『Animal Farm』George Orwell（Penguin Books／ISBN:9780141036137） 面接時、課題図書の内容は、選択した本が書かれている言語で質問をします。 読書レポートは、選択した本が書かれている言語で記述してください。
ビジネスマネジメント学群	『真実の瞬間—SAS（スカンジナビア航空）のサービス戦略はなぜ成功したか』ヤン・カールソン／堤 猶二（訳） （ダイヤモンド社／ISBN:9784478330241）
健康福祉学群	下記2冊から1冊選択のこと ①『命の格差は止められるか』イチロー・カワチ（小学館101新書／ISBN:9784098251742） ②『なぜ人と人は支え合うのか』渡辺一史（ちくまプリマー新書／ISBN:9784480683434）
航空学群 3コース	『君たちはどう生きるか』吉野源三郎（岩波文庫／ISBN:9784003315811）

※芸術文化学群・教育探究科学群は課題図書を課しません。

① 指定校制学校推薦型選抜

航空学群フライト・オペレーション(パイロット養成)コース

●リベラルアーツ学群／グローバル・コミュニケーション学群／ビジネスマネジメント学群／健康福祉学群／芸術文化学群／教育探究科学群／航空学群 3コースについてはP.9を確認してください

出願資格と選抜方式固有の出願条件 〈専願〉合格者は必ず入学することが前提となります。

桜美林大学が指定する高等学校在籍者で、以下の出願条件1および2を満たす者

出願条件1: 以下(1)～(3)のすべての要件を満たす者

- (1) 出身高等学校等の推薦基準により学校長から推薦が得られる者
- (2) 本学が指定する評定平均値の条件を満たす者*
- (3) 2025年3月卒業見込みの者

※条件の詳細は指定校枠付与対象校にのみ発送している文書にて確認してください。またインターネット出願の際に求められるパスワードについても発送している文書で確認してください。詳細は進路指導の先生に確認してください。

出願条件2: 以下(1)～(4)のすべての要件を満たす者

- (1) 2024年5月1日以降に本学の指定医療機関P.17(航空身体検査 指定医療機関一覧)において航空身体検査を受診し、「第1種相当」に適合と診断された証明書の写し(コピー)を出願書類として提出できる者
 - (2) オルソケラトロジー(レーシック、PRKとは異なります)による矯正を行っていないこと。
 - (3) 以下①～⑪いずれかの資格を有する者(対象となる選抜の出願初日からさかのぼって2年間に以内に受験したものであること。)
- ① 実用英語技能検定2級以上または1980点以上^{*1}
 - ② ケンブリッジ英語検定 140点以上^{*2}
 - ③ GTEC 930点以上^{*3}
 - ④ TOEIC® L&R 550点以上^{*4}
 - ⑤ TOEIC® L&RおよびS&W 790点以上^{*4}
 - ⑥ TOEIC Bridge L&R 84点以上^{*4}
 - ⑦ TOEIC Bridge L&RおよびS&W 170点以上^{*4}
 - ⑧ TOEFL iBT® 42点以上^{*5}
 - ⑨ IELTS™ 4.0以上^{*6}
 - ⑩ TEAP 225点以上
 - ⑪ TEAP CBT 420点以上

※1 「従来型」「英検S-CBT」「英検S-Interview」を含む。

※2 受験した各試験種別[ファースト(FCE)等]の合格・不合格は問わない(スコアのみを合否判定に採用)。Linguaskillは不可。

※3 「GTEC」CBTタイプ、「GTEC」検定版を含む。4技能のオフィシャルスコアに限る。

※4 IP (Institutional Program) は不可。

※5 Test Date Scoresのスコアに限る。TOEFL iBT® Special Home Editionは可。My Best™ Scores、ITP (Institutional Testing Program) は不可。

※6 IELTSは証明書に記載されている「オーバーオールバンドスコア」欄のスコア(アカデミック・モジュールに限る)。Computer delivered IELTSを含む。General Training Moduleは不可。

- (4) 2024年7月～8月の指定する日時に実施するプレチェックに参加した者(プレチェックの申込方法等は、お問い合わせください)。

① 選抜方法 ※オンライン受験のみ

指定校制学校推薦型選抜 (フライト・オペレーションコース)	選抜方法
審査	1. 書類審査(出願書類) 2. 面接(日本語)

2 出願期間等の日程

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
11 ²⁰²⁴ 月					1 A	2
3	4	5	6	7 B C	8	9
10	11	12	13	14	15 D	16
17	18	19 E	20	21	22	23 F
24	25	26	27	28	29	30

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
12 ²⁰²⁴ 月						
1	2 G	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16 H	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

インターネット出願

- **A 出願登録**：11月1日(金)～11月7日(木)
最終日は正午(12時)まで
- **B 検定料支払期限**：11月7日(木)
出願書類の提出に必要な「郵送ラベル」は検定料の支払い後から印刷が可能となります。出願書類提出期限に間に合うように、早めに検定料を支払うようにしてください。
- **C 出願書類提出期限**：11月7日(木)
出願書類提出期限は消印有効となりますので、特に期限最終日の郵便局の取り扱い時間を十分確認の上、提出してください。
- **D 受験票発行開始日**：11月15日(金)
15時から順次発行
試験日、集合時間等の詳細については、インターネット出願サイトの「マイページ」で「受験票」を発行し、確認してください。受験票発行前の試験日、集合時間等の詳細については、回答できません。
- **E オンライン面接試験事前接続テスト^{※1}**
(参加必須)
11月19日(火)9:00～11月20日(水)17:00
※都合の良い日時にアクセスしてテスト実施(所要時間10分程度予定)
- **F 試験日**：11月23日(土・祝)
※試験日、試験時間の指定・変更は一切できません。
試験会場
※オンライン受験のみ
- **G 合格発表日**：12月2日(月)
合否照会は10時から可能です。合格者のみ13時から合格通知(振込用紙)が確認できます。
- **H 入学手続締切日^{※2}**：12月16日(月)
一括納入(入学金+春学期学納金)※期限厳守
入学前教育
教材による自己学習を課す予定です。詳細は、入学手続者に通知します。

※1(オンライン面接試験事前接続テスト)オンラインでの接続を事前に行います。接続テストの詳細は受験票発行日にお知らせします。なお、合否には一切関係ありません。
※2入学手続については、P.21(IV合否照会・入学手続)を確認してください。

II 出願条件・選抜方法等 ① 指定校制学校推薦型選抜

③ 出願書類と課題図書

【出願書類】

- 必要書類を任意の角2(角型2号)封筒に入れ、出願期間内に郵送してください。郵送方法の詳細はP.7(③出願から入学手続までの流れ)を確認してください。オンライン提出した書類(★のみ対象)は郵送不要です。
- 様式番号の箇所★印がついた書類はオンライン入力でも提出できます。出願登録時に、郵送またはオンライン入力のいずれかの方法で提出するかを選択してください。なお、オンライン提出した書類(★のみ対象)は郵送不要ですが、その他の書類は郵送が必要です。不足のないよう十分に注意してください。・実用英語技能検定についてはデジタル合格証明書、デジタル英検CSEスコア証明書の印刷提出も可。

指定校制学校推薦型選抜(航空学群 フライト・オペレーションコース)

原本/コピー/データ	チェック	様式名	様式番号	注意事項
原本郵送	<input type="checkbox"/>	入学志願者調書	1	
原本郵送 もしくは ウェブ入力	<input type="checkbox"/>	志望理由書	4*	
原本郵送 【厳封】	<input type="checkbox"/>	推薦書	9	
コピー郵送	<input type="checkbox"/>	航空身体検査	10	<ul style="list-style-type: none"> 2024年5月1日以降に受診したもの。 航空身体検査指定医療機関一覧を参照し、検査の上、「第一種相当」の証明を受けてください。 医療機関での受診および診断結果を受け取るまでに時間を要するため、受診の予約は早めに行ってください。 様式の1ページ目は事前に記入し、受診時に医療機関に提出してください(2ページ目は医療機関記入欄です)。 出願書類提出時は、1ページ目、2ページ目ともにコピーをし、提出してください。
データ	<input type="checkbox"/>	顔写真データ	—	<ul style="list-style-type: none"> 正面、上半身、脱帽、背景無地のもの データのファイル形式はJPEG(拡張子「.jpg」「.jpeg」とPNG(拡張子「.png」) 入学後の学生証写真となるため、学校の制服やスナップ写真、画質の悪いもの等は避けてください。データ加工不可 (※インターネット出願時のアップロードのみ。提出書類として写真(紙)は必要ありません。)
コピー郵送	<input type="checkbox"/>	出願条件を満たす語学資格等の証明書	—	出願資格として出願先の学群が出願条件として定めている語学資格の証明書コピーを提出。
コピー郵送	<input type="checkbox"/>	検定試験や語学力評価等の合格証明書、認定書、資格証明書のスコア(試験を受けた者のみ)	—	提出は任意。その他、諸資格を取得している場合は提出
原本郵送 【厳封】	<input type="checkbox"/>	高等学校等の調査書等	—	<ul style="list-style-type: none"> 出願初日からさかのぼって3ヶ月以内に発行したもの 高等学校等の在学中に留学した場合は、留学先の成績証明書を添付してください(コピー可)。 高等学校卒業程度認定試験合格者(旧大学入学資格検定含む)は文部科学省生涯学習政策局発行の「合格成績証明書(合格証明書ではありません)を提出してください。 外国の高等学校を卒業(見込み)の者は、「卒業(見込み)証明書(Diploma)」、「成績証明書」を提出してください。(日本語、英語表記以外のものには日本語訳を添付すること:任意様式)

〈外国籍(日本の在留資格「永住者」「定住者」を除く)の出願者は以下を追加提出〉

原本/コピー/データ	チェック	様式名	様式番号	注意事項
原本郵送	<input type="checkbox"/>	経費負担計画書	12	
原本郵送	<input type="checkbox"/>	住民票の写し	—	在留資格が記載されているもの。コピー不可。個人番号(マイナンバー)記載不要(※在留カードではありません。日本の住民票がない者は提出の必要はありません。)

【課題図書】:なし

Ⅱ 出願条件・選抜方法等 ① 指定校制学校推薦型選抜

航空身体検査 指定医療機関一覧

※2024年5月1日以降に受診してください。

医療機関での受診は例年大変混み合います。そのことから上記受診期間に間に合うよう受診の予約は早めに行うようにしてください。なお、受診期間を過ぎた場合には原則出願できなくなりますが、別途インフォメーションセンターへ連絡・相談してください。

地区	医療機関名	所在地	電話番号
関東	東京 医療法人社団東翔会 永田町つばさクリニック	〒102-0093 東京都千代田区平河町2-6-4 海運ビル2階	03-3511-2839
	東京 宮入内科	〒100-0006 東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館3階	03-3211-4845
	東京 医療法人財団 圭友会小原病院	〒164-0012 東京都中野区本町3-28-16	03-3372-0311
近畿	兵庫 医療法人社団東翔会 立山内科医院	〒664-0882 兵庫県伊丹市鈴原町8-67	072-781-1801
九州	福岡 一般財団法人平成紫川会 小倉記念病院	〒802-8555 福岡県北九州市小倉北区浅野3-2-1	093-511-2000

※いずれの医療機関も受診可能人数に限られます。受診の予約は早目に行うようにしてください。

※いかなる理由でも指定医療機関以外の受診は認めません。

② グローバル・コミュニケーション学群の審査方法

グローバル・コミュニケーション学群では、語学力を測るため、複数の言語で面接試験を行います。使用する言語は以下を確認してください。面接は受験者1人、面接担当者2人で実施します。面接時間は約15分です。

面接では志望動機を中心に、出願書類の内容のほか、絵や写真を見て答える質問も行います。

○：面接で必ず使用する言語 △：面接で必要に応じて使用する言語

第一言語*	入学後、 学修を希望する 主たる言語 (言語トラック)	面接で使用する言語				備考
		日本語	英語	中国語		
日本語	日本語	—	—	—	入学後に学修を希望する言語として、第一言語を選ぶことはできません。	
	英語	○	○*1	—	※1総合型選抜基礎学力方式および学校推薦型選抜では、英語を使用した面接は行いません。	
	中国語	○	—	○*2	※2中国語未習者の場合は、中国語による面接は免除します。	
英語	日本語	○	○	—		
	英語	—	—	—	入学後に学修を希望する言語として、第一言語を選ぶことはできません。	
	中国語	—	○	○*2	※2中国語未習者の場合は、中国語による面接は免除します。	
中国語	日本語	○	△	—	日本語のほか、必要に応じて英語でも面接を行います。	
	英語	△	○	—	英語のほか、必要に応じて日本語でも面接を行います。	
	中国語	—	—	—	入学後に学修を希望する言語として、第一言語を選ぶことはできません。	
上記以外の 言語	日本語	○	△	—	日本語のほか、必要に応じて英語でも面接を行います。	
	英語	△	○	—	英語のほか、必要に応じて日本語でも面接を行います。	
	中国語	△	△	○*2	中国語のほか、必要に応じて日本語、英語でも面接を行います。 ※2中国語未習者の場合は、中国語による面接は免除します。	

*「第一言語」とは、教科学習に最も取り組みやすい言語を指します。



面接で使用する言語は、上記の表に基づきますが、日本語が第一言語でない場合は、入学後に学修を希望する主たる言語のほか、必要に応じて日本語・英語・中国語のうち1つか2つの言語でも面接を行うことがあります。

Ⅲ 出願手続

1 出願上の注意事項

- 一度郵送された書類および納入された検定料は、原則として返還しません。
ただし、以下のケースに該当する場合は、検定料に限り返金にかかる手数料を差し引いた金額を返還します。
 - ①検定料を支払ったが、出願期間内に書類を郵送しなかった
 - ②検定料を支払い、書類を提出したが、書類の不備や出願資格を満たしていない等の理由により、出願が完了しなかった

【検定料返還の手続き方法】

対象者には受験票発行開始日以降に、をインターネット出願サイトの「マイページ」に「検定料返還申請」ボタンが表示されます(受験票発行開始日から1週間程度かかることがあります)。

検定料返還の手続きをする方は、「マイページ」の諸注意事項をよく読み、以下の申請期限までに手続きを行ってください。申請期限後の申し出については返還しません。

【検定料返還申請期限】

総合型選抜(第1回)	2024年10月2日(水)
総合型選抜(航空学群フライト・オペレーションコース)	2024年10月2日(水)
総合型選抜(第2回)	2024年11月22日(金)
国際学生選抜、社会人選抜、編入学者選抜(第1回)	2024年11月22日(金)
学校推薦型選抜(指定校制・公募制)	2024年11月29日(金)
指定校制学校推薦型選抜(航空学群フライト・オペレーションコース)	2024年11月29日(金)
国際学生選抜、社会人選抜、編入学者選抜、学校推薦型選抜(指定校制)(第2回)、総合型選抜(第3回A日程)	2025年1月3日(金)
一般選抜(前期)、大学共通テスト利用選抜(前期)	2025年2月7日(金)
一般選抜(中期)、大学共通テスト利用選抜(中期)	2025年2月28日(金)
一般選抜(後期)、大学共通テスト利用選抜(後期)、総合型選抜(第3回B日程)	2025年3月14日(金)

※申請期限を過ぎた場合はいかなる理由においても検定料の返還はできません。

【検定料の返還時期】

入学辞退申請完了後、約1ヵ月でご指定の金融機関へ振り込みます。

- 出願後に、以下を変更することはできません。
志望学群ならびに選抜方式(全学群)、領域(リベラルアーツ学群)、入学後に学修を希望する主たる言語(グローバル・コミュニケーション学群)、専攻(健康福祉学群)、専修(芸術文化学群)、コース(航空学群)。

2 検定料について

検定料は以下の通りです。

- リベラルアーツ学群、グローバル・コミュニケーション学群、ビジネスマネジメント学群、健康福祉学群、芸術文化学群、教育探究科学群、航空学群3コース(航空管制コース、航空機管理コース、空港管理コース)
検定料35,000円
- 航空学群フライト・オペレーション(パイロット養成)コース
検定料70,000円

検定料は以下の2つの支払い方法があります。インターネットで出願をする際に選択してください。なお、検定料のほかに事務手数料が別途かかります。※一度納入された検定料、適性検査費は返金できません。

- ①指定のコンビニエンスストアでの支払い
- ②クレジットカードを利用した支払い

3 受験票

- インターネット出願サイトの「マイページ」で「受験票」を発行日時以降順次発行します。
- 「受験票」は印刷ボタンより印刷し、試験当日に提示できるように準備してください（A4サイズ推奨）。また、集合時間等の詳細は受験票で確認してください。

4 試験当日の注意事項

■ キャンパスで受験する方

- 自宅等で「受験票」を印刷し、試験当日に必ず持参してください。
- 町田キャンパスの受験者は、試験当日に試験場案内注意のプリントを必ず受け取り、指示に従ってください。その他のキャンパスでの受験者は、会場ごとに本学スタッフの指示に従ってください。
- 集合時間までに予め指定された控室もしくは試験室に入り、指定された座席に着席してください。出欠の確認をとり、受験上の注意を伝達します。集合時間に遅れると受験に支障をきたしますので、十分注意してください。
- 面接・実技審査は集合時間から30分以上経過した場合、筆記試験は集合時間から50分以上経過した場合は原則受験することができません。不測の事態により、遅刻の恐れがある場合は、受験票に記載されている電話番号に連絡をし、担当者の指示に従ってください。
- 試験当日、試験場付近や下車駅にて下宿・アパート等の勧誘をしている場合がありますが、本学と一切関係はありませんので注意してください。

■ オンラインで受験する方

- 自宅等で「受験票」を印刷し、試験当日に必ず手元に準備してください。
- オンライン面接試験事前接続テストと同じ環境で受験してください。（同じ部屋・パソコン等環境の確保）
- 受験環境の不備により試験に不具合が生じた場合は、試験が認められない可能性があります。十分な準備をした上で、受験してください。
- 試験中は、バーチャル（仮想）背景は使用しないでください。
- 不正防止の為、試験中の様子は録画しますので、予めご了承ください。
- 受験する環境（部屋）に、受験する本人以外の方が在室しないようにしてください。
- 試験途中での入退室はできません。
- 試験中、面接者が指示する以外のパソコン操作（インターネット検索等）は行わないでください。
- 試験に利用するパソコン（スマートフォン）および筆記用具以外の不正行為につながる恐れのあるもの（電子機器等）は持ち込まないでください。
- 試験内容の記録（録画や録音、メモ等）や、SNSでの発信等は行わないでください。
- その他、不正行為に該当するような行為は行わないでください。
- 試験当日、または後日、上記に違反するような事案が判明した場合（SNSでの発信等を含む）には、合格した場合であっても不合格となる可能性があります。

※その他、オンライン面接に伴う事前準備事項および試験当日の諸注意事項については受験生サイト (<https://admissions.obirin.ac.jp/admissions/online-interview/>) に公開している情報を別途確認してください。

5 受験時および修学時に特別な配慮や支援が必要な方

受験時および修学時に特別な配慮・支援を要する志願者は、事前に相談してください。事前相談を希望される方は、受験生サイト（本学Webサイト）より申請書をダウンロードの上、必要事項を記入し以下の提出期限までに桜美林大学入学部宛にメールまたは郵送にて送付してください。書類を確認次第、大学より事前相談の日程等に関する連絡を差し上げます。

提出期限

9月20日（金）消印有効

事前相談がない場合や、提出期限を過ぎてから申請書を提出された場合は、受験時の配慮対応ができないことがあります。また、事前相談なく受験して、合格・入学後に配慮・支援の申し出があった場合、申し出をした学期には、配慮・支援の対応ができないことがあります。特性によって、入学後に卒業要件にかかわる授業の履修が困難になり、卒業が難しくなる可能性もありますので、配慮・支援を希望される場合は必ず事前に相談してください。

提出先

メール：d_support@obirin.ac.jp

郵 送：〒194-0294 東京都町田市常盤町3758 桜美林大学 入学部特別配慮申請係 宛

ご質問、ご不明点がありましたら入学部インフォメーションセンター（TEL：042-797-1583 平日9時～17時）まで連絡してください。

IV 合否照会・入学手続

1 合否照会・合格通知・振込用紙

- インターネット出願サイトの「マイページ」にログインし、「合否照会」ボタンをクリックしてください。合否結果が表示されます。合否については、上記の方法で確認してください。合否の理由等も含め電話やメールでの問い合わせには、一切回答できません。
- 合否照会は合格発表日の午前10時より確認できます。
- 「合格通知(振込用紙)」は合格者のみ、合格発表日の13時より印刷できます。インターネット出願サイトの「マイページ」にログインして印刷し、入学手続(学納金の納入)をしてください。合格通知(振込用紙)の郵送はしませんので、注意してください。

2 入学手続等(学納金の納入について)

- 「合格通知」とともに表示される学納金の振込用紙をインターネット出願サイトの「マイページ」より印刷してください。合格発表日の13時より「合格通知(振込用紙)」が印刷可能になります。納入期限までに入学金と春学期分の授業料等を、銀行振込にて納入してください。合格通知(振込用紙)の郵送はしませんので、注意してください。ゆうちょ銀行、機械(ATM、インターネットバンキング等)による振り込みは、受験番号の入力漏れ等により本人確認ができないことがあるため、注意してください。やむを得ず利用される場合は、「受験番号」と「受験生氏名(カタカナ)」を振込依頼人欄に必ず入力してください。また、個別の入金確認等は行っておりませんので、領収書等が必要な場合は銀行窓口を利用してください。また、本学窓口では取り扱いできません。
- 期限内に前項の納入がない場合は、入学の意志がないものとみなします。また、期限後の振込はいかなる理由でも一切受け付けません。
- 大学より「入学関係書類」の案内メールを受信したら「マイページ」へログインをして、書類を確認してください。該当者全員へ一斉に案内を行いますので、入学手続を早く完了しても早く案内が届くことはありません。案内までには時間を要します。「メール受信時期」に関する問い合わせには応じかねます。
- 「入学関係書類」記載の期日までに必ず卒業証明書を提出してください。既卒者等は、「入学関係書類」の内容に従って書類を提出してください。

■ 入学辞退について

学納金の納入後、やむを得ない理由により入学を辞退する場合はインターネット出願サイトの「マイページ」より所定の手続を行い、受理された場合、入学金および返金にかかる手数料を差し引いた納入金を返金します。いかなる理由でも入学金の返金はできません。

[返還の対象となる選抜]

総合型選抜(併願)、公募制学校推薦型選抜(併願推薦)、国際学生選抜、社会人選抜、編入学者選抜、一般選抜、大学入学共通テスト利用選抜

[入学辞退申請期限]

2025年3月31日(月) 15:00までにインターネット出願サイトの「マイページ」にて手続きを完了してください。

※申請期限を過ぎた場合はいかなる理由においても入学辞退の受領および学納金の返還はできません。

※入学辞退の申請を完了した場合はいかなる理由においても入学辞退の申請を撤回することはできません。

[学納金の返還時期]

入学辞退申請完了後、約1ヵ月でご指定の金融機関へ振り込みます。

③ 入学後の渡航に関する注意事項

航空学群フライト・オペレーション(パイロット養成)コースは、米国での飛行訓練が行われます。外国籍の方のビザ(M1ビザ)取得の可否に関しては、事前に必ず「米国大使館または領事館」まで問い合わせてください。

④ 在留資格「留学」の取得について

■ 在留資格「留学」の更新(または「留学」への変更)申請が必要な方

大学が発行する所属機関用の入管所定書類が必要となります。当該書類が必要な方は、マイページより「入学許可書」を受領後、以下に問い合わせてください。

ビジネスマネジメント学群以外：国際交流センター

TEL：042-797-5419(平日9：00～17：00)／メール：inbound@obirin.ac.jp

ビジネスマネジメント学群：新宿キャンパス事務室(国際交流担当)

TEL：03-3366-0201(平日9：00～17：00)／メール：sjk_info@obirin.ac.jp

更新に際し、「在留カード」「パスポート」「現在所属学校の学生証」「桜美林大学入学許可書」の提示が必要です。

■ 新規で在留資格「留学」を申請する方

日本国籍を保持していない者が本学に入学するには、日本での適法な在留資格が必要となります。「留学」の査証を取得する場合、方法はいくつかありますが、より確実な方法として、次の方法を採用します。

申請方法：桜美林大学が代理人となり、本人に代わって出入国在留管理庁に「在留資格認定証明書」の交付申請を行い、申請結果を本人にお知らせいたします。「在留資格認定証明書」の交付を受けた後、本人が居住する国・地域を管轄する日本大使館または日本領事館へ査証を申請してください。※詳細については、合格者に別途お知らせします。

なお、他の大学等からも入学許可を受けている場合、「在留資格認定証明書」の交付申請が重複しないように注意してください。重複した場合、「在留資格認定証明書」は交付されません。

※「在留資格認定証明書」の交付までに、1か月半～2か月程度かかります。諸手続が遅くなると、入国が間に合わなくなる可能性がありますので、注意してください。

5 学納金

2025年度入学者学納金一覧

■ リベラルアーツ学群

項目	春学期						秋学期				年次別総計
	入学金	授業料	教育充実費	施設設備費	委託徴収金 (卒業諸費)	納入金合計	授業料	教育充実費	施設設備費	納入金合計	
1年次	100,000円	457,000円	25,000円	150,000円	—	732,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,364,000円
2年次	—	457,000円	25,000円	150,000円	—	632,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,264,000円
3年次	—	457,000円	25,000円	150,000円	—	632,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,264,000円
4年次	—	457,000円	25,000円	150,000円	50,000円	682,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,314,000円

■ グローバル・コミュニケーション学群

項目	春学期						秋学期				年次別総計
	入学金	授業料	教育充実費	施設設備費	委託徴収金 (卒業諸費)	納入金合計	授業料	教育充実費	施設設備費	納入金合計	
1年次	100,000円	457,000円	25,000円	150,000円	—	732,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,364,000円
2年次	—	457,000円	25,000円	150,000円	—	632,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,264,000円
3年次	—	457,000円	25,000円	150,000円	—	632,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,264,000円
4年次	—	457,000円	25,000円	150,000円	50,000円	682,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,314,000円

※2年次に実施する1学期間の海外留学が原則必須です。留学にかかる費用は別途必要です。

※日本語トラックおよびトリリンガルトラックの留学は任意です。

■ ビジスマネジメント学群

項目	春学期						秋学期				年次別総計
	入学金	授業料	教育充実費	施設設備費	委託徴収金 (卒業諸費)	納入金合計	授業料	教育充実費	施設設備費	納入金合計	
1年次	100,000円	457,000円	25,000円	150,000円	—	732,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,364,000円
2年次	—	457,000円	25,000円	150,000円	—	632,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,264,000円
3年次	—	457,000円	25,000円	150,000円	—	632,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,264,000円
4年次	—	457,000円	25,000円	150,000円	50,000円	682,000円	457,000円	25,000円	150,000円	632,000円	1,314,000円

※エアラインホスピタリティ留学にかかる費用は別途必要です。

※「実習・演習科目」については別途費用がかかる場合があります。

■ 健康福祉学群

項目	春学期						秋学期				年次別総計
	入学金	授業料	教育充実費	施設設備費	委託徴収金 (卒業諸費)	納入金合計	授業料	教育充実費	施設設備費	納入金合計	
1年次	100,000円	517,000円	25,000円	150,000円	—	792,000円	517,000円	25,000円	150,000円	692,000円	1,484,000円
2年次	—	517,000円	25,000円	150,000円	—	692,000円	517,000円	25,000円	150,000円	692,000円	1,384,000円
3年次	—	517,000円	25,000円	150,000円	—	692,000円	517,000円	25,000円	150,000円	692,000円	1,384,000円
4年次	—	517,000円	25,000円	150,000円	50,000円	742,000円	517,000円	25,000円	150,000円	692,000円	1,434,000円

■ 芸術文化学群

項目	春学期						秋学期				年次別総計
	入学金	授業料	教育充実費	施設設備費	委託徴収金 (卒業諸費)	納入金合計	授業料	教育充実費	施設設備費	納入金合計	
1年次	100,000円	557,000円	25,000円	150,000円	—	832,000円	557,000円	25,000円	150,000円	732,000円	1,564,000円
2年次	—	557,000円	25,000円	150,000円	—	732,000円	557,000円	25,000円	150,000円	732,000円	1,464,000円
3年次	—	557,000円	25,000円	150,000円	—	732,000円	557,000円	25,000円	150,000円	732,000円	1,464,000円
4年次	—	557,000円	25,000円	150,000円	50,000円	782,000円	557,000円	25,000円	150,000円	732,000円	1,514,000円

■ 教育探究科学学群

項目	春学期						秋学期				年次別総計
	入学金	授業料	教育充実費	施設設備費	委託徴収金 (卒業諸費)	納入金合計	授業料	教育充実費	施設設備費	納入金合計	
1年次	100,000円	490,000円	25,000円	150,000円	—	765,000円	490,000円	25,000円	150,000円	665,000円	1,430,000円
2年次	—	490,000円	25,000円	150,000円	—	665,000円	490,000円	25,000円	150,000円	665,000円	1,330,000円
3年次	—	490,000円	25,000円	150,000円	—	665,000円	490,000円	25,000円	150,000円	665,000円	1,330,000円
4年次	—	490,000円	25,000円	150,000円	50,000円	715,000円	490,000円	25,000円	150,000円	665,000円	1,380,000円

■ 航空学群 航空管制コース 航空機管理コース 空港管理コース

項目	春学期						秋学期				年次別総計
	入学金	授業料	教育充実費	施設設備費	委託徴収金 (卒業諸費)	納入金合計	授業料	教育充実費	施設設備費	納入金合計	
1年次	100,000円	602,000円	25,000円	150,000円	—	877,000円	602,000円	25,000円	150,000円	777,000円	1,654,000円
2年次	—	602,000円	25,000円	150,000円	—	777,000円	602,000円	25,000円	150,000円	777,000円	1,554,000円
3年次	—	602,000円	25,000円	150,000円	—	777,000円	602,000円	25,000円	150,000円	777,000円	1,554,000円
4年次	—	602,000円	25,000円	150,000円	50,000円	827,000円	602,000円	25,000円	150,000円	777,000円	1,604,000円

※航空管制コース、航空機管理コース、空港管理コースは別途海外研修費用として約1,300,000円が必要となります。なお、物価や為替レートの変動等により費用が変更になる場合があります。

■ 航空学群 フライト・オペレーション(パイロット養成)コース

項目	春学期							秋学期					年次別総計
	入学金	授業料	教育充実費	実験実習費	施設設備費	委託徴収金 (卒業諸費)	納入金合計	授業料	教育充実費	実験実習費	施設設備費	納入金合計	
1年次	100,000円	602,000円	25,000円	600,000円	150,000円	—	1,477,000円	602,000円	25,000円	600,000円	150,000円	1,377,000円	2,854,000円
2年次	—	602,000円	25,000円	600,000円	150,000円	—	1,377,000円	602,000円	25,000円	600,000円	150,000円	1,377,000円	2,754,000円
3年次	—	602,000円	25,000円	600,000円	150,000円	—	1,377,000円	602,000円	25,000円	600,000円	150,000円	1,377,000円	2,754,000円
4年次	—	602,000円	25,000円	600,000円	150,000円	50,000円	1,427,000円	602,000円	25,000円	600,000円	150,000円	1,377,000円	2,804,000円

※上記のほか、FAA・JCABライセンス取得のための訓練費が必要となります。(参考)2024年の訓練費:17,000,000円

米国への渡航前に訓練費の一部を原則一括で納入していただきます。なお、飛行訓練費等は、物価、航空燃料費上昇、為替レートの変動やカリキュラム編成の変更等により変更になる場合があります。また、訓練の個人の進捗状況により追加費用が発生する場合があります。

・FAA (Federal Aviation Administration): 米国連邦航空局

・JCAB (Japan Civil Aviation Bureau): 国土交通省航空局

※訓練地や飛行訓練内容は変更となる場合があります。

【全学群共通】

※教職課程を履修する方は学納金のほかに別途費用が必要となります。そのほか、資格の取得に別途費用が必要となる場合があります。

※履修する科目によっては別途教材費等が必要となります。

V その他

1 奨学金制度等

本学には、学生の経済的基盤を整え、学業継続の機会を保障するために、さまざまな奨学金制度があります。制度の詳細は受験生サイトで確認してください（奨学生の推薦、選考は学力および家計状況等を基に行います）。

1. 入学後に申込可能な奨学金

〈全学群対象〉

●学而事人奨学金 募集人数各学年最大6人

学業成績が優秀であるにもかかわらず、経済的理由で学業継続が困難な学生に対して授業料45%の減免支援を行います。

※高等教育修学支援新制度との併用はできません。

※その他の学内奨学金との併給はできません。（但し、学群奨学金、研究科奨学金および災害による緊急の支援金等はこの限りではありません。）

※航空学群フライト・オペレーションコースは対象外です。

●学業優秀者奨学金 募集人数63人（2～4年次生）／給付

学士課程2～4年次生が対象で、在学中の学業成績が特に優秀な学生に対して、各学年21人、1人につき20万円を給付します。他の学内奨学金との併給はできません。

●独立行政法人日本学生支援機構奨学金／給付・貸与

人物・学業ともに優れ、経済的理由により修学に困難な学生を対象とした、学生本人名義の奨学金です。

●地方公共団体・民間育英団体奨学金

募集は大学を通じて行うものと各団体が直接行うものがあります。大学に募集案内があった場合は、学内掲示板にてお知らせします。

●文部科学省外国人留学生学習奨励費

留学ビザの学生を対象に文部科学省が実施する奨学金制度です。月額48,000円で、受給期間は1年間もしくは半年間です。

〈フライト・オペレーション（パイロット養成）コース在籍学生のみ対象〉

●操縦士養成奨学金／給付

家計基準の規定に該当する受給希望者は飛行訓練履修前に納入する訓練費から、3,000,000円を減免します。

家計基準（子供1人の場合） ア 給与所得者 8,410,000円以下

イ 給与所得者以外 3,550,000円以下

※子供2人以上の場合、1,000,000円ずつ基準を増額

●「未来のパイロット」奨学金／貸与

①貸与額：5,000,000円を2年次飛行訓練履修前に納入する訓練費から減免します。

②対象：最大5人

※本奨学金希望者は、入学前の審査があります。詳細は以下まで問い合わせてください。

（一社）航空機操縦士育英会 TEL：0463-50-2235 メール：pilot@tokai.ac.jp

2. 提携教育ローン制度

●桜美林大学提携教育ローン

①オリエンコーポレーション「学費サポートプラン」 株式会社オリエンコーポレーション提携の入学金・学納金等を立替払いとする融資制度です。

②ジャックスの教育ローン 株式会社ジャックス提携の入学金・学納金等を立替払いとする融資制度です。

③三井住友銀行提携教育ローン 三井住友銀行提携の一般の教育ローンより有利な条件を設定した融資制度です。

●日本政策金融公庫（国の教育ローン）

国が行っている入学金・学納金等を立て替え払いとする融資制度です。

3. 高等教育修学支援新制度（本学は同制度の対象校として認定を受けています）

進学意欲がありながらも、経済的理由で進学が困難な学生へ、給付奨学金と授業料減免の支援が受けられる制度です。同制度の支援要件や選考基準等詳細については、学生課へ問い合わせてください。

なお、高等教育修学支援新制度の採用候補者であっても各入学者選抜における入学手続きに伴う学納金は、入学手続き締切日まで

に全額納付してください。入学後、所定の手続きを完了し、採用決定者であることが確認できた者に対し、減免金額を還付します。

■ 奨学金制度等についての問い合わせ先

- 学務部学生課 (TEL: 042-797-3128 メール: shogaku@obirin.ac.jp 平日/9:00~17:00)
- フライト・オペレーション(パイロット養成)コース在籍学生のみが対象となる奨学金は多摩キャンパス(多摩アカデミーヒルズ)事務室 (TEL: 042-356-6522 平日/9:00~17:00)まで問い合わせてください。

※文部科学省外国人留学生学習奨励費は国際交流センター (TEL: 042-797-5419 メール: inbound@obirin.ac.jp 平日/9:00~17:00)まで問い合わせてください。

2 学生寮

入寮を希望される方は、国際寮にお問い合わせください (TEL: 042-750-5564 平日/9:00~17:00)。

航空学群フライト・オペレーション(パイロット養成)コースの学生は、多摩キャンパス(多摩アカデミーヒルズ)にて履修中は全員入寮することになります。

詳細は入学関係書類で確認してください。

3 住まいの紹介

本学の新生、在学生の住まい(提携学生寮、学生マンション、アパート)に関する紹介は、株式会社ナルドと桜美林学園消費生活協同組合が行っています。

■ 株式会社ナルド

〒194-0213 東京都町田市常盤町3654

TEL: 042-797-9944 FAX: 042-797-2046 URL: <https://www.narudo-sakurashop.co.jp/freshman/home/>

■ 桜美林学園消費生活協同組合(免許証番号 東京都知事(2)第80794号)

〒194-0294 東京都町田市常盤町3758

TEL: 042-797-7600(住まい関係専用電話)

TEL: 042-797-0543(生協代表電話) FAX: 042-798-7088

URL: <https://www.univcoop.jp/obirin/> メール: coop.ml@obirin-coop.or.jp

4 入学後の学生生活について

入学後の学生生活については、以下の「学則」および「学生生活ガイド」の内容を必ず確認してください。なお、学則や学生生活上のルールは変更することがありますので、入学後改めて確認してください。

■ 学則

https://www.obirin.ac.jp/campus_life/rules.html

■ 学生生活ガイド

https://www.obirin.ac.jp/campus_life/student_life_guide.html

5 個人情報の取り扱いについて

出願および入学手続にあたって提出していただいた個人情報は、入学試験、合格発表、入学手続およびこれらに付随する事項を行うために利用します。また、これらの業務の一部を本学が指定した業者に委託します。業務委託にあたり、指定した業者に対して提出していただいた個人情報を提供することがあります。また、個人が特定されないように統計処理した情報を、本学における入学者選抜および教育改善のための調査に利用します。

6 入学前教育

入学手続完了者に対し、入学前教育を実施する予定です。詳細については、入学手続完了後に入学関係書類を確認してください。

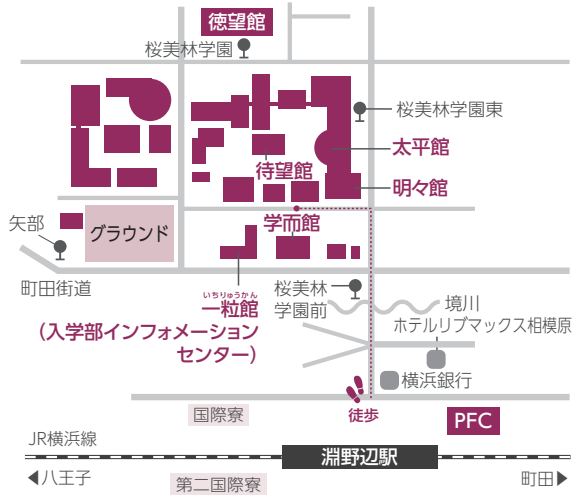
7 キャンパスについて

■ キャンパス一覧

学群	学ぶキャンパス
リベラルアーツ学群	町田キャンパス
グローバル・コミュニケーション学群	町田キャンパス
ビジネスマネジメント学群	新宿キャンパス
健康福祉学群	町田キャンパス
芸術文化学群	東京ひなたやまキャンパス
教育探究科学群	プラネット淵野辺キャンパス (PFC)
航空学群	多摩キャンパス (多摩アカデミーヒルズ)

■ 各キャンパスへのアクセス

- 町田キャンパス 〒194-0294 東京都町田市常盤町3758
- プラネット淵野辺キャンパス (PFC) 〒252-0206 神奈川県相模原市中央区淵野辺4-16-1



[スクールバス]

JR横浜線「淵野辺駅」北口よりスクールバスにて約8分。

[路線バス(有料)]

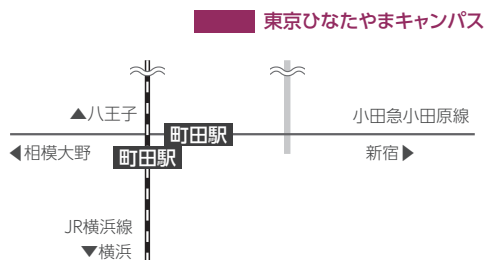
JR横浜線「淵野辺駅」北口より神奈中バスにて「町田バスセンター行」または「小山田桜台行」で約8分、「桜美林学園前」下車。

[徒歩]

JR横浜線「淵野辺駅」北口より徒歩約25分。

■ 東京ひなたやまキャンパス

〒194-0032 東京都町田市本町田2600-4

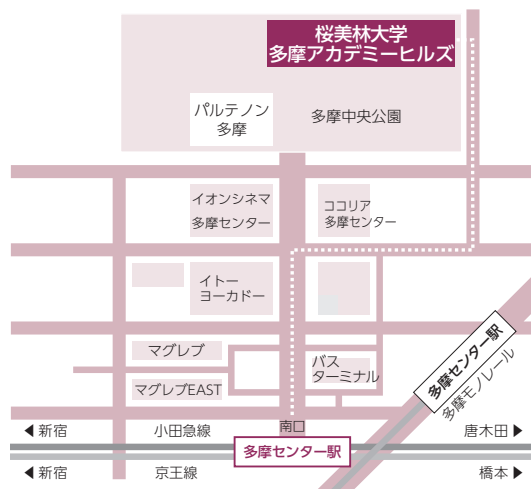


[路線バス(有料)と徒歩]

JR横浜線、小田急小田原線「町田駅」バス乗り場より神奈中バスにて「山崎団地行」または「山崎団地センター行」で約20分、「山崎団地センター」下車。「山崎団地センター」バス停より徒歩約3分。

■ 多摩キャンパス(多摩アカデミーヒルズ)

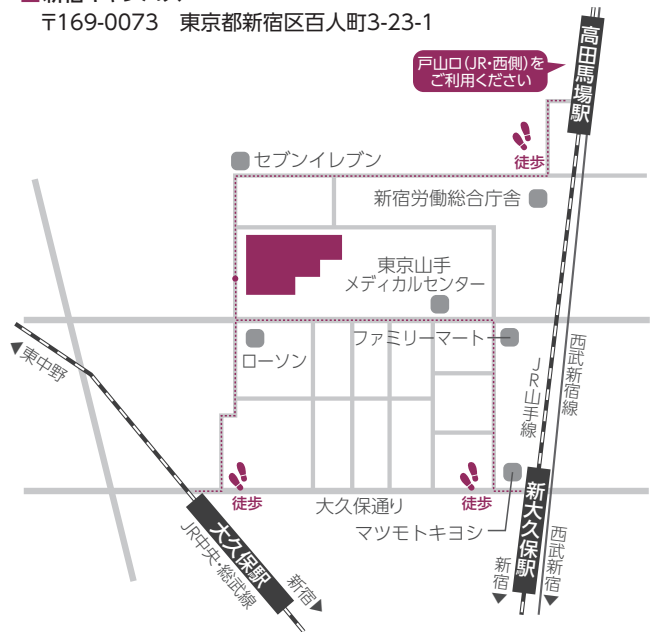
〒206-0033 東京都多摩市落合2-31-1



[徒歩の場合]

京王線、小田急線、多摩モノレール「多摩センター駅」より徒歩約10分。

- 新宿キャンパス 〒169-0073 東京都新宿区百人町3-23-1



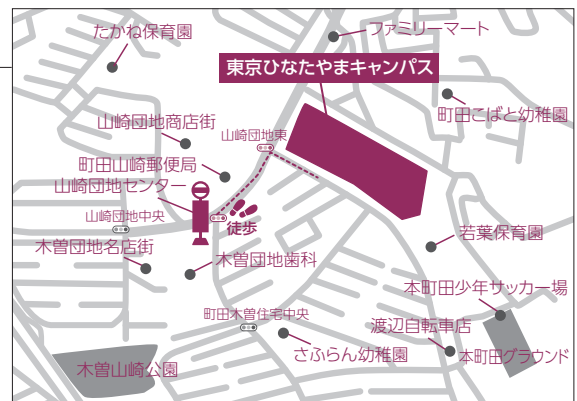
[徒歩]

JR中央・総武線「大久保駅」北口改札口より約6分。

JR山手線「新大久保駅」改札口より約8分。

JR山手線、東京メトロ東西線、西武新宿線「高田馬場駅」より約13分。

近隣図



《出願様式》

【出願にあたっての留意点】

1. 出願に指定された様式をA4サイズの片面で印刷し、原本を1部志願者本人の自筆で提出してください。オンライン提出した書類の郵送は不要ですが、原本提出を求めることがありますので、速やかに提出できるように必ず保管しておいてください。
2. 黒のボールペンで志願者本人の自筆で記入してください（厳封書類を除く）。鉛筆や消せるボールペン（フリクション等）は使用しないでください。
3. “入学志願者調書”に記入する「領域、専攻、専修、言語、コース」の選択と記入時は、入試概要の「各学群における注意事項」と、以下の特記事項を必ず確認してください。いずれも、出願後の変更はできません。
4. 指定された書類を揃えて出願期間内に提出してください。なお、原則として提出書類は返却しません。
5. 書類に不備がある場合は出願を受け付けません。

【特記事項】

■リベラルアーツ学群

希望する“領域”を必ず1つ選択、記入してください(出願後の変更はできません)。

●人文 ●社会 ●自然

■グローバル・コミュニケーション学群

入学後に学修を希望する“主たる言語(※)”を必ず1つ選択、記入してください(出願後の変更はできません)。

●英語 ●中国語 ●日本語

※入学後に学修を希望する主たる言語として第一言語は選択できません。第一言語とは、教科学習に最も取り組みやすい言語を指します。

■ビジネスマネジメント学群

特記事項はありません。

■健康福祉学群

希望する“専攻”を必ず1つ選択、記入してください(出願後の変更はできません)。

●健康科学 ●スポーツ科学 ●社会福祉学 ●精神保健福祉学 ●実践心理学 ●保育学

■芸術文化学群

希望する“専修”を必ず1つ選択、記入してください(出願後の変更はできません)。

●演劇・ダンス ●音楽 ●ビジュアル・アーツ

■教育探究科学群

特記事項はありません。

■航空学群

希望する“コース”を必ず1つ選択、記入してください。

※航空学群 3コース(航空管制コース、航空機管理コース、空港管理コース)への出願者:現時点で学修を希望するコースを選択してください。この選択は入試選抜の可否に一切関係しません。入学後のコース選択については、募集要項の各学群における注意事項を確認してください。

●航空管制 ●航空機管理 ●空港管理
●フライト・オペレーション(パイロット養成)

【様式1】

（※大学使用欄）受験番号：

フリガナ	
氏名（NAME）	

入学志願者調書

志望学群名	領域、学類、専修、専攻、コース	グローバル・コミュニケーション学群の志望者は、入学後に学修を希望するする主たる言語を一つ〇で囲んでください。
学群		英語 中国語 日本語

※卒業見込の場合は出願時の在学期間と在学年数を記入。学校所在地は都道府県名、国外の場合は国、州省名を記入。高等学校入学以降を記入してください。

外国の高等学校出身者、国際学生選抜志願者は小学校入学以降を記入してください。

学校名	所在地	在学期間(西暦)	在学年数
		年 月～ 年 月	年 か月
		年 月～ 年 月	年 か月
		年 月～ 年 月	年 か月
		年 月～ 年 月	年 か月
		年 月～ 年 月	年 か月
		年 月～ 年 月	年 か月

高等学校卒業後の学歴(大学・予備校・語学学校・各種専門学校等)や職歴・兵役等を記してください。

学校名または勤務先	所在地	期間(西暦)	内容
		年 月～ 年 月	
		年 月～ 年 月	
		年 月～ 年 月	
		年 月～ 年 月	

外国の高等学校出身者は日本語の学習歴(高等学校等の課程や独習を含む)を記入してください。

学校名	1週間の修学時間	レベル
	時間/週	初・中・上
	時間/週	初・中・上
	時間/週	初・中・上

科目等履修生(高大連携含む)としての大学の授業参加歴があれば記入してください。

大学名	科目/講座名	期間(西暦)	修得単位数
		年 月～ 年 月	
		年 月～ 年 月	

ディスカバ!プログラムの参加歴があれば記入してください。

プログラム名	参加時期(西暦)
	年 月
	年 月

[様式3-2]

（※大学使用欄）受験番号：

フリガナ	
氏名（NAME）	

活動報告書（芸術文化学群用）

これまでの芸術分野等における活動実績を具体的に書いてください。活動実績は、出願する専修の分野と異なるものでも構いません。本人が作成したうえで、あなたの活動実績を認めてくださる方（保護者等）に次ページの署名を依頼してください。なお、実績内容の別添資料がある場合は、右端の資料番号欄と該当する資料に同一番号を記入し、提出してください。面接では、記載内容についての質問を行います。

※提出書類・資料は返却しませんので、重要なものはコピーを提出してください。CD、DVD、USB等（返却不可）を添付する場合は、総時間を15分以内にまとめてください。

1. 芸術分野に関する活動実績（校内外および規模の大小は問いません）

【記載内容】

バレエ、ピアノ、絵画などの習い事（音楽の場合は楽器名）

学内の文化祭、学外の団体等における活動（活動の概要、制作した作品やパフォーマンスの内容）

各種コンクール、発表会、展示会、懸賞論文などの出場や参加歴・応募歴 など

西暦年	月	年齢	実 績 内 容	資料番号

2. 課外活動、部活動歴における芸術に関する活動歴（実績内容との重複記載可）

期 間（西暦）	時間/週 ^{注1}	週/年 ^{注2}	学校団体等組織の名称	担当の役職	資料番号
年 月～ 年 月					
年 月～ 年 月					
年 月～ 年 月					
年 月～ 年 月					
年 月～ 年 月					

注1：週に何時間活動しているかを記入してください。 注2：年に何週間活動しているかを記入してください。

3. 芸術鑑賞歴

印象に残る公演・作品（芝居、ダンス、オペラ等）、コンサート、美術展、映画等を記入してください（5件以内）。

鑑賞歴およびその内容	
1	
2	
3	
4	
5	

4. 好きな芸術家、アーティスト、評論家（3人以内）

芸術家名		代表作品	
好きな理由			
芸術家名		代表作品	
好きな理由			
芸術家名		代表作品	
好きな理由			

5. 芸術分野以外に関する活動実績

西暦年	月	年齢	実 績 内 容	資料番号

6. 資格・検定・段位等の取得（1.および5.で記入した実績内容と重複記載可）

西暦年	月	年齢	資格等の名称	資格級位	資格認定機関名	資料番号

[署名欄] ※この欄には志願者以外の方の署名を必ずもらってください(保護者等)。

以上の記載に誤りはありません。	
住 所	_____
TEL	_____
志願者との関係	_____ 氏 名 _____

[様式10]

※フライト・オペレーション (パイロット養成) コースのみ

桜美林大学 航空身体検査

年 月 日

1 氏名	<input type="text"/>	2 住所 郵便番号	<input type="text"/>
------	----------------------	-----------	----------------------

3 本籍 (外国人にあっては国籍)	4 生年月日			5 年齢	6 性別		7 総飛行時間	8 過去6月間の 総飛行時間
	年	月	日		男	女		

9 既往歴等 各項目毎に該当の有無を○印で記入すること。

病名等	有	無	病名等	有	無	病名等	有	無
糖尿病			直腸・肛門の疾患 (痔等)			てんかん又は痙攣(けいれん)		
内分泌及び代謝の疾患 (高脂血症、高尿酸血症等)			肝臓・胆道系の疾患			失神等の意識障害		
アレルギー疾患 (喘息・花粉症等)			腎臓・泌尿器・生殖器の疾患			頻繁又は強度の頭痛		
日中の過度な眠気又はいびきの指摘			関節、背部又は腰部の痛み			目の疾患		
呼吸器・肺の疾患			外傷			耳鼻咽喉の疾患		
胸痛、胸部圧迫感又は動悸			精神又は神経系の疾患			ふらつき又はめまい		
心臓の疾患			頭部外傷又は脳震盪 (のうしんとう)			治療を要する乗物酔い		
高血圧			自殺未遂			その他治療を要する疾患		
胃腸の疾患			薬物・アルコール依存					

10 該当するものがあればできるだけ詳細に記入すること (部位、原因、時期等)。

	有	無	詳細
入院又は手術			
航空事故又はその他の事故			
航空身体検査不適合又は国土交通大臣による判定の結果等			
現在常用している医薬品 (外用・睡眠薬を含む)			
その他の参考事項			

私は、この申請書の記載事項が、私の知り得る限り、真正であることを誓います。

申請者署名

年 月 日

11 検査開始年月日				12 身長 cm				13 体重 Kg				14 BMI				15 尿検査				16 血圧 mmHg									
年		月		日										蛋白		糖		収縮期		拡張期									
17 遠見視力												18 中距離視力																	
裸眼視力						矯正視力						常用眼鏡 屈折度						右			左			矯正					
右		・		両眼		右		・		両眼		右		・		適合		不適合		適合		不適合		有		無			
左		・		・		左		・		・		左		・															
19 近見視力				20 両眼視機能								21 視野				22 色覚													
				矯正		斜視		不同視				輻湊近点mm		右		左													
右		・		有		無		有		無		有		深視力 mm		二杆		無		距離		正常		異常		正常		異常	
左		・										三杆																	
23 純音聴力										24 聴力				25 眼圧 mmHg															
記号		500Hz		記号		1,000Hz		記号		2,000Hz		記号		3,000Hz		後方 2m													
右																適合		不適合		年		月		日		右		左	
左																				検査年月日									
26 安静時心電図検査						27 胸部エックス線検査						28 脳波検査																	
年		月		日		正常		異常		年		月		日		正常		異常		年		月		日		正常		異常	
検査年月日						検査年月日						検査年月日																	
29 検診所見 各項目毎に正常・異常の所見を○印で記入するとともに、異常の所見については「30 医師記入欄」に詳細に記入すること。																													
項目						正常		異常		項目						正常		異常		項目						正常		異常	
頭部、顔面及び頸部										脊柱、筋及び骨格										外耳・中耳(聴力は23・24項に記載)									
呼吸器又は胸部(乳房を除く。)										皮膚又はリンパ系										鼓膜(穿孔等)									
心臓(心音・心雑音・不整脈等)										精神系(行動、気分、コミュニケーション、記憶等)										鼻、副鼻腔及び咽喉頭									
脈管系(左右差、脈拍数等)										神経系(脳神経、腱反射、平衡機能、感覚、協調運動等)										口腔及び歯牙									
腹部(ヘルニアを含む。)										眼(視力視野等は17項から22項までに記載)										全身状態									
腎・泌尿器・生殖器系										眼球運動(共同運動、眼振等)										その他									
上下肢(筋力・可動域等)																													
30 医師記入欄														30 医師記入欄															
<input type="checkbox"/> 航空業務に支障をきたすような特記事項なし。 <input type="checkbox"/> 第1種基準においても適合。 本書類は、桜美林大学受験においてのみ使用可である。														桜美林大学より指定医療機関への連絡欄 左記30 医師記入欄の該当する項目にチェック(レ点)をしてください。															
31 適否の別																													
<input type="checkbox"/> 第1種基準において適合 <input type="checkbox"/> 第1種基準において不適合																													
32 不適合の理由																													
32 不適合の理由																													
33 証明に付した条件												34 航空身体検査指定機関の名称及び代表者氏名												35 指定航空身体検査医の氏名					
												印												印					
												航空身体検査指定機関指定書番号												航空身体検査医指定書番号					

[様式12]

（※大学使用欄）受験番号：

フリガナ	
氏名（NAME）	

経費負担計画書

桜美林大学に留学する間の学納金等の費用について、該当する支出元すべての□にチェック（レ点）をし、金額を明記してください。合計金額が、1年間の学納金等十分賄える金額となるように記入してください。

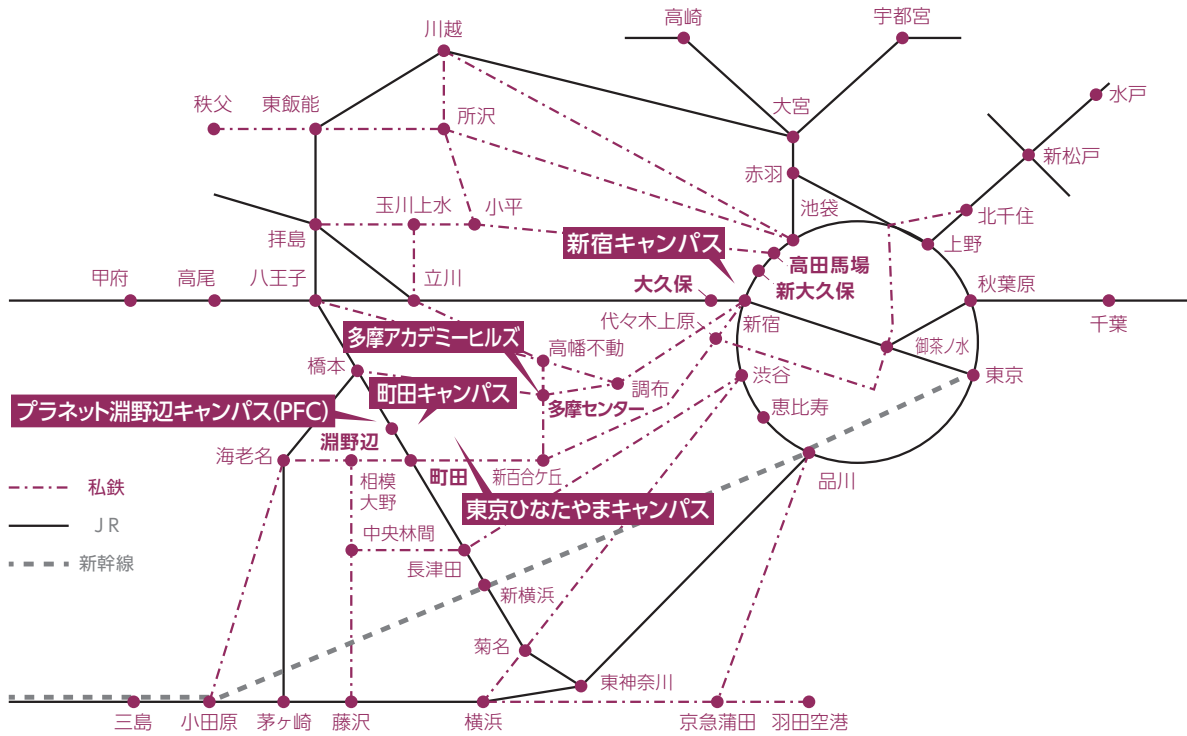
支出元		金額（単位：日本円）	
<input type="checkbox"/>	本人	約	万円／年
<input type="checkbox"/>	親族	約	万円／年
	氏名：		
	志願者との関係：		
	住所：		
<input type="checkbox"/>	政府またはその他財団 (奨学金名称等：)	約	万円／年
<input type="checkbox"/>	その他	約	万円／年
		合計	万円／年

上記に示しました内容に相違ないことを誓約いたします。

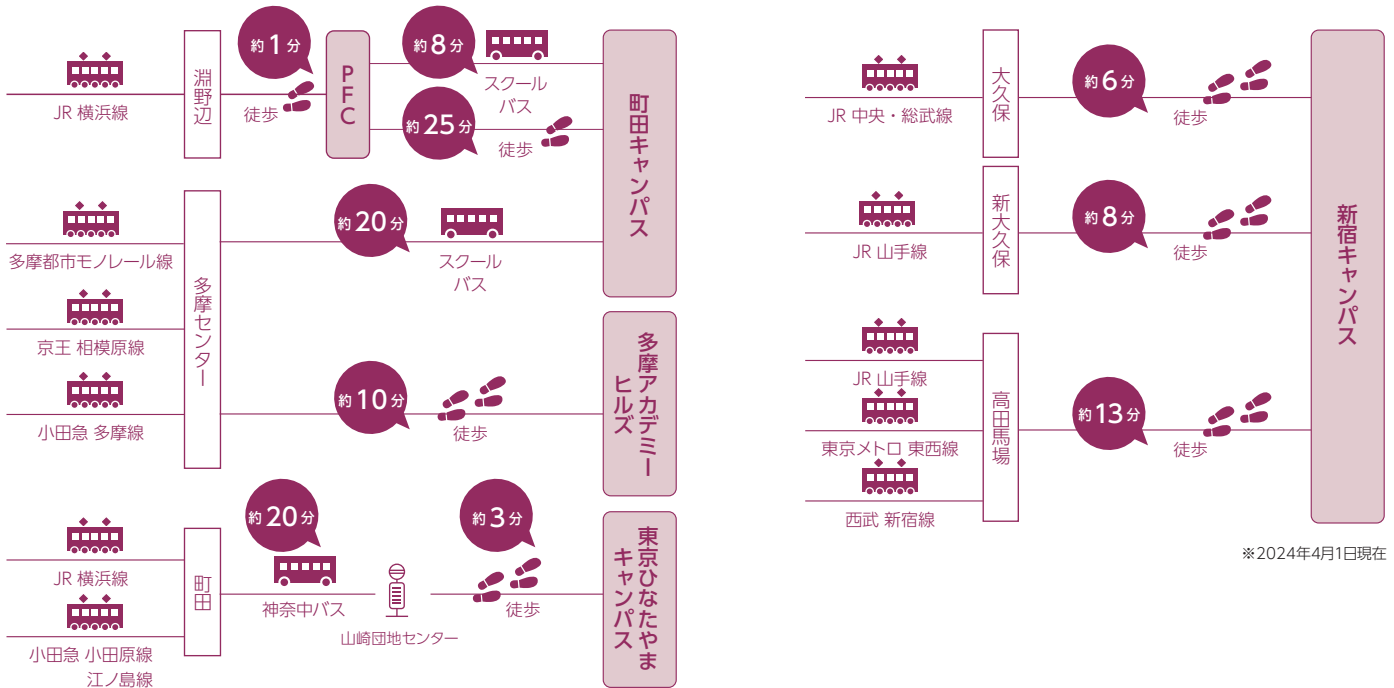
志願者署名： _____

日付： 西暦 年 月 日 _____

■鉄道マップ



■最寄駅から各キャンパスまでのアクセス



※2024年4月1日現在

桜美林大学



桜美林学園は、2021年に創立100周年を迎えました。

■お問い合わせ

〒194-0294 東京都町田市常盤町3758 入学部インフォメーションセンター
TEL:042-797-1583 <http://www.obirin.ac.jp/> メール:info-ctr@obirin.ac.jp



2024.9.19